

^{デジタルカメラ} **KeyMission 360** 活用ガイド







- 製品をお使いになる前に本書をよくお読みください。
- •「安全上のご注意」(xページ)、「<重要> 耐衝撃性能、防 水/防じん、結露について」(xivページ) および「無線通 信機能についてのご注意」(46ページ) も必ずお読みにな り、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

Jp

肻 見たいページを探す

閲覧中のページで右下の 🎧 をタッチまたはクリックすると、いつでもこのページ に戻れます。

目次項目から探す

| KeyMission 360について | iii |
|--------------------|-------|
| SnapBridgeについて | v |
| はじめに | vii |
| 目次 | xviii |
| 各部の名称 | 1 |
| 撮影の準備 | 5 |
| カメラを使ってみよう | |
| テレビ、パソコンとの接続 | 40 |
| 資料 | |
| | |

目的から探す

















KeyMission 360について



KeyMission 360は、今までのカメラとは少し違う、新し いコンセプトのカメラです。

- 全方位360°の画像を実現
 画角約180°の2つのレンズで撮影した画像を合わせて、
 全方位360°の画像を楽しめます(水中撮影を除く)。
 ボタン1つで簡単撮影
- ホタノーコと間単振影 ボタンを押すと、電源ONと同時に撮影できます。
- スマートフォン/タブレットと接続
 カメラ本体には画面がないため、専用アプリを使って、 さまざまな操作や設定をします。



○ 撮影の幅を広げる豊富なアクセサリー

撮影画像について

撮影した2つの画像は、カメラ内で処理され、1コマの画像として保存されます。 4K UHDサイズで撮影できます。

- カメラの上部/下部/側部で、カメラからそれぞれ約60 cm以内にある被写体は、 写らないことがあります。
- 撮影条件によっては、合成部分の境界が目立つ場合があります。
- 撮影条件によっては、合成部分の境界で画像がずれる場合があります。







画像の再生について

 SnapBridge 360/170アプリ、KeyMission 360/170 Utility、テレビ(HDMI接続)で 再生した場合:

カメラ内で処理された1コマの画像の一部分が表示され、視点を動かしながら再 生できます。





その他のソフトで再生した場合:

カメラ内で処理された、1コマの画像が表示されます。視点を動かしながらの再 生はできません。



SnapBridge 360/170アプリでできること

○ リモート撮影

カメラから離れた場所からシャッターをきれます。

○ カメラの設定変更

カメラの日時、撮影に関する設定、ランプの明るさなどを変更できます。

○ 画像の再生/編集

画像の再生や、静止画のトリミング、動画の編集、動画からの静止画の切り出 しなどができます。

詳しくは、SnapBridge 360/170アプリのオンラインヘルプをご覧ください。



iv







あなたの映像を、世界につなげよう

"SnapBridge"へ、ようこそ。ニコンの新たなサービスが、かつてない 豊かな映像体験への扉を開きます。

BLE (*Bluetooth®* low energy) テクノロジーと専用アプリで、あなたの カメラとスマートフォン/ タブレット端末を常時接続。

ニコンのカメラとレンズで特別な映像として刻まれたあなたの想いは、 端末に自動転送され、クラウドストレージサービスに直接アップロード 可能。もちろん、クラウド上の映像は、あなたがお持ちのさまざまな端 末からもアクセスできます。

※ 水中では無線通信はできません。

豊かな映像体験へ。まずはアプリをダウンロード!

このカメラのセットアップ、リモート撮影、 画像の再生、設定変更などには、専用アプリ 「SnapBridge 360/170」が必要です。 カメラをセットアップする前に、お使いのス マートフォン/タブレット端末に専用アプリ をインストールしてください。 対応する iPhone[®]、iPad[®]、iPod touch[®]、ま たはAndroidTM端末なら、簡単な手順でカメ ラと連係できます。専用アプリは、ウェプサ イト(http://snapbridge.nikon.com) および Apple App Store[®]またはGoogle PlayTMから 無料でダウンロード可能です。



SnapBridgeの最新情報については当社ホームページでご確認ください。

映像体験をもっと便利に楽しく。"SnapBridge 360/170"なら...



常時接続により、撮影した映像をカメラからスマート フォン/タブレット端末に自動転送[※]。映像のオンライン 共有がこれまでよりも簡単に、ストレスなく行えます。



撮影画像やサムネイル画像を、ニコンのクラウドスト レージサービス「NIKON IMAGE SPACE」にアップロー ドできます。

※ 動画の自動転送はできません。

映像体験を豊かにする各種サービス

○ カメラのリモート操作

○ カメラの日時・位置情報の自動更新

○ ファームウェア更新案内の受け取り





はじめに

はじめにお読みください

このたびは、KeyMission 360をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

「SnapBridge 360/170」をお使いください

カメラとスマートフォン/タブレット端末を接続するには、専用アプリ「SnapBridge 360/170」が必要です。

カメラをセットアップする前に、お使いのスマートフォン/タブレット端末に専用 アプリをインストールしてください(CPv)。

本書の記載について

- ページ右下の るをタッチまたはクリックすると「見たいページを探す」(口ii) を表示します。
- 本文中のマークについて

| マーク | 意味 |
|-----|---|
| V | カメラを使用する前に注意していただきたいことや守っていただきたい ことを記載しています。 |
| Ø | カメラを使用する前に知っておいていただきたいことを記載しています。 |
| | 関連情報が記載されているページです。 |

- microSD/microSDHC/microSDXC メモリーカードを「メモリーカード」と表記することがあります。
- ご購入時のカメラの設定を「初期設定」と表記しています。
- スマートフォン/タブレットの画面に表示されるメニュー項目や、パソコンに表示されるボタン名、メッセージなどは、[]で囲って表記しています。
- 本書では、画面上の表示をわかりやすく説明するために、被写体の表示を省略している場合があります。



🕤 はじめに

はじめにお読みください

vii

カスタマー登録のお願い

下記のウェブサイトから登録をお願いします。 https://reg.nikon-image.com/

ご確認ください

●保証書について

この製品には「保証書」が付いていますのでご確認ください。「保証書」は、お買 い上げの際、ご購入店からお客様へ直接お渡しすることになっています。必ず「ご |購入年月日| と「ご購入店| が記入された保証書をお受け取りください。[保証書| をお受け取りにならないと、ご購入1年以内の保証修理が受けられないことになり ます。お受け取りにならなかった場合は、ただちにご購入店にご請求ください。

●大切な撮影を行う前には試し撮りを

大切な撮影(結婚式や海外旅行など)の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正 常に機能することを事前に確認してください。本製品の故障に起因する付随的損 害(撮影に要した諸費用および利益喪失等に関する損害等)についての補償はご 容赦願います。

●本製品を安心してご使用いただくために

本製品は、当社製のアクセサリー(電池、バッテリーチャージャー、ACアダプ ター、USBケーブルなど)に適合するように作られていますので、当社製品との 組み合わせでお使いください。

- 専用Li-ionリチャージャブルバッテリーには、ニコン純正品を 示すホログラムシールが貼られています。
- 模倣品の Li-ion リチャージャブルバッテリーをお使いになる と、カメラの十分な性能が出せないことや、電池の異常な発熱 や液もれ、破裂、発火などの原因となることがあります。
- n Nikon Nik NIN UONIN UO ホログラム シール
- 他社製品や模倣品と組み合わせてお使いになると、事故、故障などが起こる可能 性があります。その場合、当社の保証の対象外となりますのでご注意ください。

●説明書について

- 説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- 本文中の画面表示を含むイラストは、実際と異なる場合があります。
- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承くだ さい。
- 「使用説明書」が破損などで判読できなくなったときは、PDFファイルを下記の ウェブサイトからダウンロードできます。 http://downloadcenter.nikonimglib.com



はじめにお読みください



viii

●著作権について

カメラで著作物を撮影または録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著 作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、個人として楽しむなどの目的 であっても、実演や興行、展示物などは、撮影や録音が制限されている場合があ りますのでご注意ください。

●カメラやメモリーカードを譲渡/廃棄するときのご注意

メモリー内のデータはカメラやパソコンで初期化または削除しただけでは、完全 には削除されません。譲渡/廃棄した後に市販のデータ修復ソフトウェアなどを 使ってデータが復元され、重要なデータが流出してしまう可能性があります。メ モリー内のデータはお客様の責任において管理してください。

譲渡/廃棄前に、市販のデータ削除専用ソフトウェアなどを使ってメモリー内の
 データを完全に削除するか、SnapBridge 360/170アプリ(□34)の② [カメラ]
 「カメラ設定] → [カードの初期化] でメモリーを初期化後、メモリーがいっぱいになるまで、空や地面などを撮影することをおすすめします(② [カメラ] →
 [カメラ設定] → [位置情報] → [スマートフォンから取得] をOFFにして撮影してください)。

その後、SnapBridge 360/170アプリの ❷ [カメラ] → [カメラ設定] → [設定ク リアー] でカメラの各種設定を初期化してください。

メモリーカードを物理的に破壊して廃棄するときは、周囲の状況やけがなどに十 分ご注意ください。

●電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用 されると、受信障害を引き起こすことがあります。 説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B



🕤 はじめに

はじめにお読みください

安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用の前に 「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。 この説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるように保管してください。



は、してはいけない内容です。

は、実行しなければならない内容です。





禁止 製品を、頭部に直接装着しない 事故やけがの原因になります。



х



🕤 はじめに

安全上のご注意



| | 分解 禁止 | 分解、修理または改造をしない 落下などによる破損で内部が露出したら、露出部に触らない 感電やけがの原因になります。 |
|------------|----------|--|
| | 実行 | 熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、直ちに電池や電 源を取り外す 放置すると、発火、やけどの原因になります。 |
| \bigcirc | 禁止 | ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電や発火の原因になります。 |
| \bigcirc | 禁止 | 電源を入れたまま長時間直接触らない 低温やけどの原因になります。 |
| \bigcirc | 禁止 | 引火、爆発のおそれのある場所では使わない プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉 塵の発生する場所で使うと、爆発や発火の原因になります。 |
| \bigcirc | 禁止 | 幼児の手の届くところに置かない 故障やけがの原因になります。 小さな付属品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。 飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。 |
| \bigcirc | 禁止 | 指定外の電池、充電器、ACアダプター、USBケーブルは使わない 指定の電池、充電器、ACアダプター、USBケーブルを使う際は、 以下の点に注意する ・ コードやケーブルを傷つけたり、加工したりしない。 重いものを載せたり、加熱したり、引っぱったり、無理に曲げ たりしない ・ 海外旅行者用電子式変電圧器(トラベルコンバーター)や DC/ ACインバーターなどの電源に接続して使わない 発火、感電の原因になります。 |
| \bigcirc | 禁止 | 充電時やACアダプター使用時に雷が鳴り出したら、電源プラグ に触らない 感電の原因になります。 |
| | 接触 禁止 | 高温環境や低温環境では、直接触らない やけどや低温やけど、凍傷の原因になることがあります。 |
| | 実行 | 製品は、はずれないように正しく装着する 周囲の状況を把握して、安全を確認する 競技や施設のルールを遵守し、安全に配慮する 事故やけがの原因になります。 |

🕤 はじめに

安全上のご注意

xi

注意



使用が禁止されている場所では、電源をOFFにする 無線通信が禁止されている場所では、無線通信機能が作動しな いようにする

医療機関や航空機内では、本機器が出す電磁波が、周囲の機器に 悪影響を与えるおそれがあります。

実行 長時間使わないときは、電池やACアダプターを取り外す 故障や発火の原因になります。

禁止 夏場の車内や直射日光の当たる所など高温環境に放置しない 故障や発火の原因になります。



実行 製品の取り付け状態、劣化や破損の有無を定期的に点検する 事故やけがの原因になります。



禁止

製品を装着した状態で身体を激しく動かさない 製品がはずれると、事故やけがの原因になります。

製品を不安定な場所に置いたり、取り付けたりしない

製品がはずれたり倒れたりすると、事故やけがの原因になります。



電池は誤った使い方をしない

注意事項を無視してお使いになると、液もれ、発熱、破裂、発火の 原因になります。

- 充電池は、専用の充電池以外を使わない
- 禁止
- 電池を火の中に入れたり、加熱したりしない
- 電池を分解しない
 - 電池をネックレスやヘアピンなどの金属類に接触させて ショート(短絡)しない
 - 電池、または電池の入った製品に強い衝撃を与えたり、投げた
 りしない





安全上のご注意

xii

電池からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗 実行 い流し、医師の診察を受ける



放置すると、目に傷害を与える原因になります。



| ◇ 禁止 | 電池を乳幼児の手の届く所に置かない 飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。 |
|--------------|---|
| ◇ 禁止 | 水につけたり、雨にぬらしたりしない 発火や故障の原因になります。 ぬれてしまったら、乾いたタオルなどで十分にふき取ってくだ さい。 |
| │ 禁止 | 変色・変形、そのほか異状に気づいたら使わない 所定の時間を超えても充電が完了しなければ、充電を中止する 放置すると、液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。 |
| 1 実行 | 電池をリサイクルするときや、やむなく廃棄するときは、ビニー ルテーブなどで接点部を絶縁する 他の金属と接触すると、発熱、破裂、発火の原因になります。 ニコンサービス機関またはリサイクル協力店にご持参いただく か、自治体の規則に従って廃棄してください。 |
| () 実行 | 電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたら、すぐにきれいな水 で洗い流す 放置すると、皮膚のかぶれなどの原因になります。 |





<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について

- ここに記載している耐衝撃性能、防水 / 防じん性能は、すべての状態での無破壊、無故障、防水を保証するものではありません。
- 本製品をぶつけたり落としたり、本製品に重いものを載せたりして、強い衝撃 や振動や圧力を与えないでください。変形して気密性を失い、故障や浸水の原 因になります。
- お客さまの誤った取り扱いが原因の浸水などによる故障は、保証の対象外です。

耐衝撃性能について

MIL-STD 810F Method 516.5-Shock^{**1}に準拠した当社試験(高さ 200 cmから厚さ5 cmの合板上へ落下)をパスしています。**²

なお、落下の衝撃による塗装の剥離や変形など外観の変化は、当社試験の対象で はありません。

- ※1 米国国防総省の試験方法の規格です。 高さ122 cmから26方向(8角、12稜、6面)の落下試験を、5台のセットを使って、 合計5台以内でパスする試験です(試験中に不具合が生じたときは、新たな5台の セットを使って、合計5台以内で試験します)。
- ※2 レンズプロテクターまたは水中用レンズプロテクター装着時。

防水/防じん性能について

JIS保護等級 IP68 に相当し、水深 30 m で 60分まで撮影できます。^{※1、2}

- ※1 当社の定める使用方法で、指定圧力の水中で指定時間使用できるという意味です。
- ※2 レンズプロテクター装着時は、水深約20mまで使用可能です。
 - 本製品の防水性能は、真水(プール、河川、湖など)と海水のみを対象としています。
 - 本製品の内部は防水仕様ではありません。浸水すると部品がサビつくなど修 理費用が高額になるだけでなく、修理不能になることがあります。

▶ クリーニングするときのご注意

- マイクの孔やスピーカーの孔などを、尖ったもので突かないでください。カメラの内部を損傷すると、防水性能を失います。
- クリーニング時はベンジンなどの薬品、石けん、中性洗剤などを使わないでください。



xiv

<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について



耐衝撃性能、防水/防じん性能についてのご注意

- 本製品を落としたり、岩など硬いものにぶつけたり、水面に投げたりしない。
- 水中で本製品に衝撃を与えない。
 - 本製品に急流や滝などの強い水圧をかけないでください。
 - 本製品を水深 30 m より深いところに持ち込まないでください。
 - 水中ではカメラを落下させないようにご注意ください。本製品は水に浮きません。
- 水中で60分以上連続して使わない。
- ぬれたメモリーカード、電池をカメラに入れない。
 カメラや手がぬれた状態でカバーを開閉しないでください。浸水や故障の原因になります。
- 水中で電池/メモリーカードカバーを開閉しない。
- カメラの外側や電池/メモリーカードカバーの 内側に水滴などの液体が付着したら、すぐに 柔らかい乾いた布でふき取る。
 - カメラの外側や電池/メモリーカードカバーの内側に異物が付着したら、すぐにブロアーや柔らかい布などで取り除いてください。
- 本製品を寒冷地での低温下、または、40 ℃ 以上の高温下に長時間放置しない。
 - 防水性能が劣化します。
 - 水温0℃から40℃の範囲内でお使いください。
- 温泉では使用しない。

水中で使用する前のご注意

水中で使用するときには以下を実施してください。

- 電池/メモリーカードカバーの内側に異物が付着していないか確かめる。
- 電池/メモリーカードカバーの防水パッキンにひび割れや変形がないか確かめる。
 防水パッキンが外れたりしていないかもお確かめください。
- ・ 電池/メモリーカードカバーを確実に閉じたか確かめる。
 - 電池/メモリーカードカバーロックレバーがLOCK位置にあることも確かめて ください(口6)。



🕤 はじめに

<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について

хv



使用温度と湿度、結露について

このカメラは、-10℃~+40℃での動作確認をしています。 寒冷地や標高の高い山では、以下にご注意ください。

 電池の性能が一時的に低下します。カメラや予備電池は、衣服の内側に入れる など、保温しながらお使いください。

● 結露しやすい環境について

以下のような温度の変化が大きい環境、湿度が高い環境、またはカメラの状態に よっては、レンズやレンズプロテクター(水中用含む)の内側がくもる(結露す る)場合があります。本機の故障や不具合ではありません。

- 気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
- 寒冷地から屋内などの温かい場所に持ち込む
- 湿度が高い環境で、電池/メモリーカードカバーを開閉する
- 本体やレンズプロテクター(水中用含む)が水にぬれた状態でプロテクターを 装着する
- 低温環境で、カメラを長時間動作させる

● 結露しにくくするには

- 電池 / メモリーカードカバーを開けた状態にしたカメラと、市販の乾燥剤をビニール袋などに入れて密閉してください。
 カメラ内部の湿度を下げると、結露しにくくなります。
- 水中で使用する前には、カメラの温度が高くなる場所(直射日光が当たる場所 など)を避けて保管してください。
 カメラの温度が高い状態で水中に入れると、急激な温度変化により結露発生の 原因になります。

● くもりを取る方法

高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所で、電源をOFFにしてから電池/メモリーカードカバーを開ける。
 電池とメモリーカードを取り出し、カバーを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませると、レンズのくもりが取れます。レンズプロテクター(水中用含む)がくもっているときは、プロテクターを取り外して、くもりが取れてから、再度カメラに装着してください。



<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について

点検・修理について

- 本製品に衝撃が加わったら、ご購入店かニコンサービス機関にご相談のうえ、 防水性能の点検(有料)をおすすめします。
- 防水パッキンが劣化していると思われるときはご購入店かニコンサービス機関 にご相談ください。防水パッキンの防水性能は1年以上すると劣化することがあ ります。
- カメラ内部へ浸水した場合はただちに使用を中止し、すみやかにニコンサービス機関へお持ちください。



xvii

🕤 はじめに

<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について

目次

⑤ 目次

| 見たいページを探す 目次項目から探す 目的から探す | ii ii ii |
|--|----------------|
| KeyMission 360 について i | iii |
| SnapBridge について | v |
| はじめに v | /11 |
| はじめにお読みください | vii |
| 「SnapBridge 360/170 をお使いください | vii |
| 本書の記載について | vii |
| カスタマー登録のお願いv | /iii |
| ご確認くださいv | /iii |
| 安全上のご注意 | х |
| <重要>耐衝撃性能、防水 / 防じん、結露について | άv |
| 耐衝撃性能についてx | ίv |
| 防水/防じん性能について x | ίv |
| 耐衝撃性能、防水/防じん性能についてのご注意 | xv |
| 水中で使用する前のご注意 | xv |
| 使用温度と湿度、結露についてx | vi |
| 点検・修理について x | vii |
| | 1 |

| | _ |
|-----------|-----|
| カメラ本体 | . 2 |
| ランプ表示について | . 3 |
| | . 3 |
| | . 4 |
| | |



xviii

| 最影の準備 | 5 |
|-------------------------------|---|
| 電池とメモリーカードを入れる | 6 |
| 電池やメモリーカードを取り出すには | 7 |
| 使用できるメモリーカード | 7 |
| 電池を充電する | 8 |
| 電源の ON/OFF について | 9 |
| 電源をONにする | 9 |
| 電源をOFFにする 1 | 0 |
| スマートフォン / タブレットとペアリングする 1 | 1 |
| ペアリングの準備1 | 1 |
| 初期ペアリング1 | 2 |
| 再ペアリング1 | 6 |
| Wi-Fi 接続について(iOS をお使いの方)1 | 9 |
| Wi-Fi接続を促すダイアログが表示される場合1 | 9 |
| リモート撮影やお好み画像転送ができない場合 | 1 |
| シリコンジャケットを取り付ける | 2 |
| レンズプロテクター / 水中用レンズプロテクターについて | 3 |
| レンズプロテクター /水中用レンズプロテクターを取り付ける | 3 |
| | |

| カメラを使ってみよう | 25 |
|----------------------|----|
| 動画または静止画を撮影する | |
| カメラのみで撮影する | |
| スマートフォンで撮影する | |
| 動画撮影モードを選ぶ | |
| 画像を再生する | |
| カメラ内の画像を再生する | |
| スマートフォンに取り込んだ画像を再生する | |
| 設定を変更する | |
| ベースアダプターとベースマウントを使う | |
| | |

| テレビ、パソコンとの接続 | 40 |
|--|----|
| 画像の活用方法 | |
| テレビで鑑賞する | |
| パソコンに画像を取り込む(KeyMission 360/170 Utility) | |
| KeyMission 360/170 Utilityをインストールする | |
| パシコンに画像を取り込む | |



⑤ 目次

| 資料 | 45 |
|-------------------|----|
| 無線通信機能についてのご注意 | 46 |
| 取り扱い上のご注意 | 48 |
| カメラについて | 48 |
| 電池について | 49 |
| 本体充電ACアダプターについて | 50 |
| メモリーカードについて | 51 |
| お手入れ方法 | 52 |
| 水中で使用後のクリーニング | 52 |
| 水中以外で使用後のクリーニング | 53 |
| 保管について | 53 |
| 撮影時に組み合わせて使えない機能 | 54 |
| 警告メッセージ | 55 |
| 故障かな?と思ったら | 57 |
| 記録データのファイル名 | 61 |
| 使用できるアクセサリー | 62 |
| リモコン ML-L6(別売)を使う | 65 |
| 主な仕様 | 70 |
| 索引 | 76 |
| ニコンプラザのご案内 | 77 |
| 修理サービスのご案内 | 78 |



各部の名称

| カメラ本体 | 2 |
|-----------|---|
| ランプ表示について | 3 |





カメラ本体









- レンズプロテクター着脱指標 1 2 レンズ 3 スピーカー 状態表示ランプ......4、26 4 動画ボタン......26 5 電池/メモリーカードカバー 7 開閉レバー 電池/メモリーカードカバー 8 ロックレバー 電池/メモリーカードカバー 9
- 10
 防水パッキン

 11
 Micro-USB端子......8、41

 12
 機内モードスイッチ.....15

 13
 HDMIマイクロ端子 (Type D)

 14
 マイク (ステレオ)

 15
 静止画ボタン.....26

 16
 Nマーク (NFCアンテナ部)

 14、18

 17
 三脚ネジ穴.....37

 18
 脱落防止用ひも取り付け部



2

ランプ表示について

ランプの表示で、カメラの状態を確認できます。 SnapBridge 360/170アプリ(□34)の創 [カメラ] → [カメラ設定] → [LED 輝度設定] で、ランプの明るさを変更できます。

電源ランプ

| 状態 | 色 | 内容 |
|---|---|--|
| | 緑 | 電池残量は 30% ~ 100% です。 パソコンの認識中です。 |
| | 橙 | 電池残量は10%~30%です。 |
| | 緑 | 充電中です。充電が完了すると消灯します。 USB ケーブルでパソコンと接続中です。 |
| 点滅 | 赤 | 電池残量がありません。電池を充電または交換して ください(口8)。 |
| 。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 緑 | 充電できません (印8)。 |
| □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | - | 電源がOFFになっています。 |



ランプ表示について

状態表示ランプ

| 状態 | 色 | 内容 |
|--------------------------------------|-----|---|
| □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ | 緑 | HDMIケーブルでテレビに接続しています。 |
| | 赤 | [通常動画]、[タイムラブス動画]の撮影中です。 |
| で 交互に 点滅 | 緑 | ペアリングの待機中です(囗11)。 |
| ■ 「 同時に点滅 | 緑 | ペアリングが完了しました。 静止画の撮影中です。 セルフタイマーのカウントダウン中です。 |
| | 赤 | [スーパーラブス動画]、[ルーブ動画] の撮影中 です。 動画の記録中です(やや速い点滅)。 ペアリングに失敗しました。 |
| | 赤/緑 | ファームウェアのバージョンアップ中です。 |
| □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ | 赤 | メモリーカードが入っていません(口6)。 メモリー残量がありません。 カメラの内部が高温になっています。電源が自動 的に OFF になります。温度が下がるまでしばら く放置してからお使いください。 ファームウェアのバージョンアップに失敗しま した。 |



ランプ表示について

撮影の準備

| 電池とメモリーカードを入れる | 6 |
|------------------------------|----|
| 電池を充電する | 8 |
| 電源の ON/OFF について | 9 |
| スマートフォン / タブレットとペアリングする | 11 |
| Wi-Fi 接続について(iOS をお使いの方) | 19 |
| シリコンジャケットを取り付ける | 22 |
| レンズプロテクター / 水中用レンズプロテクターについて | 23 |









- 電池/メモリーカードロックレバーを解除してから(①)、電池/メモリーカード 開閉レバーを@<位置にして(②)、電池/メモリーカードカバーを開けます(③)。
- 電池は、+と-を正しい向きにし、オレンジ色の電池ロックレバーをずらしながら(④)、奥まで差し込みます(⑤)。
- メモリーカードは、正しい向きでカチッと音がするまで差し込みます(⑥)。
- 電池やメモリーカードの向きを間違えると、カメラやメモリーカードの故障や 破損の原因になりますので、ご注意ください。
- カバーを閉じてから(⑦)、電池/メモリーカード開閉レバーを▶G位置にして (⑧)、電池/メモリーカードロックレバーをLOCK位置にします(⑨)。
- 電池/メモリーカードロックレバーおよび電池/メモリーカード開閉レバーが、右の図のようになっていて、それぞれのオレンジ色の指標が見えないことを確認してください。



▶ 防水と防じんについてのご注意

「耐衝撃性能、防水/防じん性能についてのご注意」→ (□xv)



ら 撮影の準備

▶ メモリーカードの初期化について

他の機器で使ったメモリーカードをこのカメラではじめて使うときは、メモリーカードをカメラに入れて、必ずSnapBridge 360/170アプリを使って初期化してください。

- メモリーカードを初期化すると、メモリーカード内のデータは、すべて削除されます。
 初期化する前に、必要なデータはパソコンなどに保存してください。
- ・メモリーカードをカメラに入れ、SnapBridge 360/170アプリ(□34)の (カメラ)
 → [カメラ設定] → [カードの初期化] を選びます。

電池やメモリーカードを取り出すには

電源をOFFにして、電源ランプと状態表示ランプの消灯を確認してから、電池/メ モリーカードカバーを開けます。

- 電池ロックレバーをずらすと、電池が押し出されます。
- メモリーカードを指で軽く押し込むと、メモリーカードが押し出されます。
- カメラを使った直後は、カメラや電池、メモリーカードが熱くなっていること がありますので、ご注意ください。
- 動画ボタンまたは静止画ボタンを誤って押して、意図せずに撮影してしまうの を防ぐため、カメラを持ち運ぶときは、電池を取り出しておくことをおすすめ します。

使用できるメモリーカード

microSDメモリーカード、microSDHCメモリーカード、およびmicroSDXCメモ リーカードが使用できます。

- UHS-Iに対応しています。
- 動画の撮影には、SDスピードクラスがClass 6以上のmicroSDXCメモリーカードをお使いください。
 - 動画のサイズ/フレームレートが [2160/24p] (4K UHD) または [1920/24p] のときは、UHSスピードクラス3以上のメモリーカードをお使いください。
 - 転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の撮影が途中で終了することがあります。
- カードリーダーなどをお使いの場合は、お使いのメモリーカードに対応していることをご確認ください。
- メモリーカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、各カードメー カーにお問い合わせください。



電池とメモリーカードを入れる

電池を充電する



- 電池を入れたカメラを、図のように家庭用コンセントに接続すると充電が始まります。充電中は電源ランプが緑色でゆっくり点滅します。
- 充電が終わると、電源ランプが消灯します。コンセントから本体充電AC アダプ ターを外し、USBケーブルを外してください。
 充電時間は、残量がない電池の場合、約2時間20分です。
- 電源ランプが緑色で速い点滅を繰り返す場合は、充電できません。以下の原因が 考えられます。
 - 充電可能な温度ではない。
 - USBケーブルまたは本体充電ACアダプターが正しく接続されていない。
 - 電池に異常がある。

▼ USBケーブルについてのご注意

- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- プラグは形状と向きを確認して、まっすぐに抜き差ししてください。

✔ 本体充電ACアダプターで充電するときのご注意

充電中もカメラを操作できますが、充電時間は長くなります。



✔ パソコンで充電するときのご注意

SnapBridge 360/170アプリ(□34)の (クロンス) → [カメラ] → [カメラ設定] → [パソコン接続充電] が [オート] のときは、起動済みのパソコンに接続すると、パソコンからの電力供給状態に応じて、カメラ内の電池を充電します。

- パソコンに接続するとカメラの電源がONになり、充電が始まります。この間、カメラ本体のボタン操作はできません。
- 残量がない電池の場合、フル充電までの時間は約3時間30分です。また、画像を転送しながら充電すると、充電に時間がかかります。
- 充電が完了し、パソコンとの通信が無い状態が30分続くと、カメラの電源は自動的に OFFになります。

電源のON/OFFについて

電源をONにする

- 動画ボタンを約3秒長押しすると、カメラの電源 がONになります。
- 動画ボタンまたは静止画ボタンを押すと、電源が ONになると同時に、撮影が始まります。
- 電源がONになると、電源ランプが点灯します。
- 電池残量は、電源ランプの表示(□3)やSnapBridge 360/170アプリの画面で確認できます。





電源ランプ



ら 撮影の準備

電源のON/OFFについて

電源をOFFにする

- 電源がONのときに動画ボタンを約3秒長押しす ると、電源がOFFになります。
- 初期設定では、カメラを操作しない状態が約30秒続くと、電源が自動でOFFになります(オートパワーオフ)。設定は、SnapBridge 360/170アプリで変更できます。



電源がOFFになると、電源ランプは消灯します。

▶ ご購入時のカメラの状態について

ご購入時、カメラは初期ペアリング(凹12)の待機状態になっています。ペアリングせずに撮影をする場合は、カメラの機内モードスイッチ(凹2)をONにしてください。機内モードスイッチをOFFにすると、カメラは初期ペアリング待機状態に戻ります。

▼ リモート撮影中の電源のOFFについて

SnapBridge 360/170アプリでリモート撮影中は、カメラのボタンは無効になります。電源をOFFにするには、リモート撮影を終了してください。

リモート撮影について詳しくは、SnapBridge 360/170アプリのオンラインヘルプをご 覧ください。

- 以下の場合は、カメラを操作しない状態が続くと、オートパワーオフの設定にかかわらず、決められた時間で電源がOFFになります。
 - SnapBridge 360/170アプリの (カメラ) → [カメラ設定] → [通信メニュー] → [Bluetooth] → [電源オフ中の通信] が [しない] のとき: 30秒([オートパワー オフ] を [2秒] または [5秒] に設定した場合)
 - 電源をONにしてから、撮影するまで:1分
 - スマートフォンとのペアリングが完了または失敗したとき:1分
 - スマートフォンとのペアリングを解除したとき:1分
 - リモコンとのペアリング待機状態:1分
 - スマートフォンとのペアリング待機状態:4分
 - パソコンとの接続中(データ送受信がない場合):30分
 - HDMIケーブル接続中(無信号の場合): 30分
- 以下の場合は、オートパワーオフしません。
 - ACアダプター EH-62F 接続中
 - パソコンとの接続中(データ送受信がある場合)



電源のON/OFF について



スマートフォン/タブレットとペアリングする

カメラとスマートフォン/タブレット(以下、「スマートフォン」と表記します)を Bluetoothで接続する設定のことを、ここではペアリングと言います。 ・ スマートフォンの画面やボタン名は、実際と異なる場合があります。

ペアリングの準備

あらかじめ、ペアリングするための準備をしてください。

カメラ

- 動画ボタンを約3秒長押しして、電源をOFFにしてください(□10)。電源が OFFになると、電源ランプが消灯します。電源がONの状態からは、ペアリング 待機状態にできません。
- 途中で電源が切れないよう、十分に残量のある電池をお使いください。
- 機内モードスイッチ(凹2)をOFFにしてください。ONになっていると、ペア リングできません。
- 残量のあるメモリーカードを入れてください。
- HDMIケーブルまたはUSBケーブルを外してください。

スマートフォン

 「SnapBridge」と「SnapBridge 360/170」の2種類のアプリが ありますが、このカメラとのペアリングには、「SnapBridge 360/ 170」をお使いください。



準備が終わったら、ペアリングしてください。 ペアリングの手順は、カメラをお使いの状況によって異なります。「初期ペアリン グ」(□12)または「再ペアリング」(□16)から選んでください。

🖉 SnapBridge 360/170アプリの使い方の動画

下記のウェブサイトで、SnapBridge 360/170アプリのペアリングや基本操作などを動 画で分かりやすく紹介しています。

http://imaging.nikon.com/lineup/action/keymission_360/index.htm#movie



スマートフォン/タブレットとペアリングする





初期ペアリング

以下の場合は、初期ペアリングをしてください。

- ご購入後、初めてペアリングするとき
- カメラのファームウェアをバージョンアップ後、初めてペアリングするとき

iOS、NFC非対応のAndroidの場合

1 ペアリングの準備をする(□11)

 カメラの電源がOFFになっている(電源ランプが消灯している)ことを確認して ください。

2 スマートフォンのBluetoothとWi-Fiの設定を有効にする

- スマートフォンのBluetooth設定画面からはペアリングしないでください。
- 3 SnapBridge 360/170アプリをインストールして、アプリを起動する

4 カメラの動画ボタンまたは静止画ボタンを押して、カメラをペアリング待機状態にする

- 状態表示ランプが緑色で同時にしばらく点滅した後、緑色で交互に点滅すると、ペアリング 待機状態になります。
- ペアリング待機状態が約4分経過すると、カメラの電源が自動でOFF(電源ランプが消灯)になります。ペアリング手順の途中でカメラの雪源がOFFになったときは、カメラの動画ボタンまたは静止画ボタンを押して、ペアリング待機状態にしてください。



※ カメラの動画ボタンまたは静止画ボタンを押してもペアリング待機状態にならないときは、カメラの電源がOFFの状態で、動画ボタンを約7秒長押ししてください。



12

5 右の画面が表示されたら、カメラ名をタッチする

- iOSの場合: カメラ名をタッチした後にアクセサリーの選択画面が表示 されたら、画面右上のBluetoothマークが白色から灰色に 変わってから、カメラ名をタッチしてください。カメラ名 が表示されるまでに時間がかかることがあります。
- ペアリングに成功すると、右の画面が表示されます。画面 の表示に従って操作してください。
- 一度ペアリングが成功すれば、次にカメラの電源を ON に したときは、SnapBridge360/170アプリを起動するだけ で、自動でペアリングされます(以下のメニューでペアリ ングを解除した場合や、カメラのファームウェアをバージョンアップした場合を 除く)。
 - •• 「つながる] → 「接続設定] → 「ペアリングを切る]
 - 』 [カメラ] → [カメラ設定] → [設定クリアー]
 - ◎ 「カメラ] → 「カメラ設定] → 「通信メニュー] → 「設定の初期化]
- ペアリングに失敗すると、状態表示ランプが赤色で同時に6回点滅します。ペア リング失敗のメッセージが画面に表示されたら、[OK]をタッチして手順1から やり直してください。

NFC対応のAndroidの場合

- 1 ペアリングの準備をする(□11)
 - カメラの電源がOFFになっている(電源ランプが消灯している)ことを確認して ください。
- 2 スマートフォンのBluetooth、Wi-FiとNFCの設定を有効にする
 - スマートフォンのBluetooth設定画面からはペアリングしないでください。
- 3 SnapBridge 360/170アプリをインストールする

スマートフォン/タブレットとペアリングする

13





アクセサリを選手





- 4 SnapBridge 360/170アプリを含む、NFCを使用するすべてのアプ リを終了する
 - NFCを使用するアプリが動作していると、ペアリングに失敗することがあります。
- 5 カメラの動画ボタンまたは静止画ボタンを押して、カメラをペアリング待機状態にする
 - 状態表示ランプが緑色で同時にしばらく点滅した後、緑色で交互に点滅すると、ペアリング 待機状態になります。
 - ペアリング待機状態が約4分経過すると、カメラの電源が自動でOFF(電源ランブが消灯)になります。ペアリング手順の途中でカメラの電源がOFFになったときは、カメラの動画ボタンまたは静止画ボタンを押して、ペアリング待機状態にしてください。



状態表示ランプ

- ※ カメラの動画ボタンまたは静止画ボタンを押してもペアリング待機状態にならないときは、カメラの電源がOFFの状態で、動画ボタンを約7秒長押ししてください。
- 6 スマートフォンの NFC アンテナ部をカメラのN(Nマーク)にタッチする
 - SnapBridge 360/170アプリが起動します。[カメラ 名の取得ができました。接続を切り替えますか。] と 表示されたら、[OK] を選んでください。
 - ペアリングに成功すると、右の画面が表示されます。
 - 一度ペアリングが成功すれば、次にカメラの電源を ON に したときは、SnapBridge360/170アブリを起動するだけ で、自動でペアリングされます(以下のメニューでペアリ ングを解除した場合や、カメラのファームウェアをバー ジョンアップした場合を除く)。
 - • [つながる] → [接続設定] → [ペアリングを切る]
 - ❷ [カメラ] → [カメラ設定] → [設定クリアー]
 - 』 [カメラ] → [カメラ設定] → [通信メニュー] → [設定の初期化]
 - ペアリングに失敗すると、状態表示ランブが赤色で同時に6回点滅します。ペア リング失敗のメッセージが画面に表示されたら、[OK]をタッチして手順1から やり直してください。



スマートフォン/タブレットとペアリングする

N State



14



ペアリングできないときは

- カメラの動画ボタンを約3秒長押しして、カメラの電源をOFFに する
 - ・ 電源がOFFになると、電源ランプが消灯します。
- 2 SnapBridge 360/170アプリを完全に終了する
- 3 iOSの場合は、スマートフォンのBluetooth設定画面で、Bluetooth デバイス(カメラ名で登録されています)を解除する



✔ 無線通信が禁止されている場所で、通信機能をOFFにする

カメラの機内モードスイッチをONにして ください。スマートフォンとの常時接続も 一時的に切断されますが、OFFに戻すと自 動的に再接続します。

SnapBridge 360/170アプリの表示言語は、スマートフォンの表示言語に合わせて自動 設定されます。スマートフォンの表示言語にSnapBridge 360/170アプリが対応してい ない場合は、英語に設定されます。

SnapBridge 360/170アプリを使った撮影/再生/設定について

SnapBridge 360/170アプリのオンラインヘルプをご覧ください(アプリ内 [その他] → [情報・設定] → [操作説明] をタッチしてください)。



再ペアリング

以下の場合は、再ペアリングをしてください。

- SnapBridge 360/170アプリの以下のメニューでペアリングを解除した後、同じ スマートフォンと再びペアリングするとき
 - • [つながる] → [接続設定] → [ペアリングを切る]
 - 』 [カメラ] → [カメラ設定] → [設定クリアー]
 - 』 [カメラ] → [カメラ設定] → [通信メニュー] → [設定の初期化]

iOS、NFC非対応のAndroidの場合

- 1 ペアリングの準備をする(□11)
 - カメラの電源がOFFになっている(電源ランプが消灯している)ことを確認して ください。
- 2 SnapBridge 360/170アプリを完全に終了する
- 3 iOSの場合は、スマートフォンのBluetooth設定画面で、Bluetooth デバイス(カメラ名で登録されています)を解除する



- Androidの場合は、手順4に進んでください。
- 4 スマートフォンのBluetoothとWi-Fiの設定を有効にする
 - スマートフォンのBluetooth設定画面からはペアリングしないでください。
- 5 SnapBridge 360/170アプリを起動する



スマートフォン/タブレットとペアリングする


- 6 カメラの動画ボタンを約7秒長押しして、 カメラをペアリング待機状態にする
 - 状態表示ランプが緑色で同時にしばらく点滅した後、緑色で交互に点滅すると、ペアリング 待機状態になります。
 - ペアリング待機状態が約4分経過すると、カメラの電源が自動でOFF(電源ランプが消灯)になります。



7 ••• [つながる] → [接続設定] をタッチする

- 8 カメラ名をタッチする
 - iOSの場合: カメラ名をタッチした後にアクセサリーの選択画面が表示 されたら、画面右上のBluetoothマークが白色から灰色に 変わってから、カメラ名をタッチしてください。カメラ名 が表示されるまでに時間がかかることがあります。
 - ペアリングが成功すると、右の画面が表示されます。









ら 撮影の準備

スマートフォン/タブレットとペアリングする

NFC対応のAndroidの場合

- 1 ペアリングの準備をする(□11)
 - カメラの電源がOFFになっている(電源ランプが消灯している)ことを確認して ください。
- 2 スマートフォンのBluetooth、Wi-FiとNFCの設定を有効にする
 - スマートフォンのBluetooth設定画面からはペアリングしないでください。
- 3 SnapBridge 360/170アプリを含む、NFCを使用するすべてのアプリを終了する
 - NFCを使用するアプリが動作していると、ペアリングに失敗することがあります。
- 4 カメラの動画ボタンを約7秒長押しして、 カメラをペアリング待機状態にする
 - 状態表示ランプが緑色で同時にしばらく点滅した後、緑色で交互に点滅すると、ペアリング 待機状態になります。
 - ペアリング待機状態が約4分経過すると、カメラの電源が自動でOFF(電源ランプが消灯)になります。



状態表示ランプ

- 5 スマートフォンの NFC アンテナ部をカメラのN(Nマーク)にタッチする
 - SnapBridge 360/170アブリが起動します。[カメラ 名の取得ができました。接続を切り替えますか。] と 表示されたら、[OK]を選びます。



• ペアリングが成功すると、右の画面が表示されます。





ら 撮影の準備

スマートフォン/タブレットとペアリングする

Wi-Fi接続について(iOSをお使いの方)

Wi-Fi接続を促すダイアログが表示される場合

SnapBridge 360/170アプリをお使いのときにWi-Fi接続が必要になると、Wi-Fi接続を促すダイアログが表示されます。その場合は、次の手順で設定を行ってください。

| 1 | ダイアログの [移動] をタッチする | Convintence of the second seco |
|---|------------------------------------|---|
| 2 | [設定] をタッチし、[設定] 画面へ移動する | SnapBridge 360/170 DUAPHROOG 300/170にアウセスを取り 公式内容 定時 第二年 第二年 第二年 第二年 第二年 第二年 第二年 第二年 第二年 第二年 |
| 3 | [設定] 画面上部の [Wi-Fi] をタッチする | |

4 カメラ名をタッチする

.





19



Wi-Fi接続について(iOSをお使いの方)

5 パスワードを要求されたら、カメラに登録しているパスワードを入力する(初期値は "NikonKeyMission")

| "KM360, | X0000X000のパスワードを入力 | |
|---------|--------------------|----|
| キャンセル | パスワード入力 | 接線 |
| パスワード | 1 | - |

- 大文字と小文字に注意して入力してください。
- Wi-Fi接続すると、SnapBridge 360/170アプリの [ペアリ ングしているカメラ] にWi-Fiマークが表示されます。



🚺 パスワードについて

プライバシー保護のため、パスワードは変更することをおすすめします。パスワードは、 SnapBridge 360/170アプリ(□34)の@ [カメラ] → [カメラ設定] → [通信メニュー] → [Wi-Fi] → [接続設定] → [パスワード] で変更できます。

Wi-Fi接続を促すダイアログが表示される理由

- SnapBridge 360/170アプリは電力の消費を抑えるため、自動的にBluetooth接続とWi-Fi接続を切り換えています。Bluetooth接続からWi-Fi接続に切り替わるときにダイアログが表示されます。**
 - ※ リモート撮影などを行う場合、Bluetooth接続からWi-Fi接続に切り替わるまでに 少し時間がかかることがあります。
- 次のような場合、Wi-Fi 接続が切断されます。一度 Wi-Fi 接続が切断されると、 スマートフォンが他のWi-Fiアクセスポイントに自動接続されている可能性が あります。このため、必要に応じて再度Wi-Fi接続を促すダイアログが表示され ます。
 - スマートフォンが自動ロックされたとき
 - カメラがスリープ状態になったとき

また、強い電波を発する機器が周囲にある場合や、[**カメラ**] タブ以外のタブに 切り換えた場合などに、Wi-Fi接続が切断される場合があります。





リモート撮影やお好み画像転送ができない場合

ペアリングが完了し、Wi-Fi接続されているにもかかわらず、リモート撮影やお好 み画像転送ができない場合は、次の操作を行うことで、問題が解決する場合があ ります。

- SnapBridge 360/170アプリのタブを切り換える
- SnapBridge 360/170アプリを終了し、再度起動する
- ペアリングを切り、デバイス登録を解除してから再度ペアリングを行う

ペアリングを切り、デバイス登録を解除してから再ペアリング する

- 1 [つながる] → [接続設定] → [ペアリングを 切る] をタッチする
 - ペアリングを切ったら、SnapBridge 360/170アプリを完 全に終了してください。



スマートフォンのBluetooth設定画面で、Bluetoothデバイス(カメラ名で登録されています)を解除する



- 3 再ペアリングする
 - 「iOS、NFC非対応のAndroidの場合」(□16)の、手順4以降に従って操作して ください。



Wi-Fi接続について(iOSをお使いの方)





シリコンジャケットを取り付ける

カメラへの衝撃を緩和するために、シリコンジャケットの取り付けをおすすめし ます。

カメラとシリコンジャケットのNikonロゴが重なるように、シリコンジャケットの 側面からカメラを入れて、取り付けます。

- Nikon ロゴが重なっていないと、画像にシリコンジャケットが写り込むことが あります。
- カメラを水中で使用するときは、シリコンジャケットがずれて画像に写り込む ことがあるため、シリコンジャケットを取り外してください。



シリコンジャケットについてのご注意

- シリコンジャケットはシリコン素材のため、傷がつくと、そこから亀裂が生じる場合 があります。
- シリコンジャケットを強く引っ張らないでください。変形や破損の原因となります。
- 直射日光があたる場所や、温度、湿度の高い場所に放置しないでください。
- 水洗いする場合は、真水を使用してください。
- 表面の汚れを拭くときには、アルコール、シンナーなど揮発性成分を含むものや、固い材質のブラシは使わないでください。
- シリコンジャケットには、落下や衝撃からカメラやレンズを完全に保護する機能はありません。



ら 撮影の準備

レンズプロテクター/水中用レンズプロテクター について

レンズはガラスでできているため、レンズプロテクターまたは水中用レンズプロ テクターを必ず取り付けて、レンズを保護してください。

 レンズプロテクター:
 レンズを保護するプロテクターです(工場出荷時に、カメ ラ本体に取り付けられています)。カメラは防水のため、 水中でも使用できますが、ぼやけた画像になります。水深 約20mまで使用可能です。



• 水中用レンズブロテクター: 水中での撮影に使用します。水深30mまで使用可能です。



レンズプロテクター / 水中用レンズプロテクターを取 り付ける

レンズプロテクターを例に説明します。取り付け、取り外しは、あらかじめ電源 をOFFにしてから行ってください。

レンズプロテクターの指標とカメ ラの指標(●)を合わせる



- カチッと音がするまで矢印の方向 にレンズプロテクターを回して、 レンズプロテクターの指標とカメ ラ中央の指標(O)を合わせる
 - ラ中央の指標(O)を合わせる ・両面のレンズに、同じ種類のプロテク ターを取り付けてください。



• 取り外すときは、取り付けの逆の手順で行ってください。



❺ 撮影の準備

レンズプロテクター /水中用レンズプロテクターについて



✔ レンズプロテクターおよび水中用レンズプロテクターについてのご注意

- 衝撃や摩擦を加えないようご注意ください。傷や破損の原因になります。
- カメラを使わないときは、レンズプロテクター(水中用含む)を取り付けたまま、柔らかい布でできたケースに入れてください。

▶ レンズプロテクターおよび水中用レンズプロテクター取り付け時のご注意

- 柔らかい布やエアダスターなどでカメラやレンズプロテクター(水中用含む)に付着した水分やごみを取り除いてください。水分が残った状態で取り付けると、結露の原因になります。
- 確実に装着されていることを確認してください。

▶ 水中用レンズプロテクターについてのご注意

水中用レンズプロテクター装着時は、プロテクターが写り込むため、画像には黒い枠や 帯が入ります。

▶ 水中での使用について

- SnapBridge 360/170アプリの [水中撮影] を [する] に設定してください (Q35)。
- 水中では無線通信はできません。
- 水中では、陸上よりも画像が拡大されるため、撮影できない範囲があります。そのため、全方位360°の画像にはなりません。





水中用レンズプロテクターを装着して、水中で撮影した場合のイメージ



レンズプロテクター /水中用レンズプロテクターについて

カメラを使ってみよう

| 動画または静止画を撮影する | |
|---------------------|----|
| 動画撮影モードを選ぶ | 30 |
| 画像を再生する | 32 |
| 設定を変更する | |
| ベースアダプターとベースマウントを使う | 37 |



動画または静止画を撮影する

撮影する前に、カメラの向きを確認してください(Nikonロゴがあるのが前面です)。

- このカメラは、全方位360°の画像を撮影するため、手持ち撮影では画像に手が 写り込みます。写り込みを軽減するには、ベースアダプター(□37)を使っ て、カメラを固定して撮影してください。
- カメラの上部/下部/側部で、カメラからそれぞれ約60 cm以内にある被写体は、
 画角(写る範囲)から外れるため、写らないことがあります。重要な被写体は、
 レンズ面を向けて撮影するようにしてください。
- レンズプロテクター(水中用含む)に指紋などの汚れがあると、汚れが画像に
 写り込んだり、全体的に霧がかかったような画像になります。撮影前に、柔らかい乾いた布で汚れをふき取ってください。

カメラのみで撮影する

1 動画ボタンまたは静止画ボタンを押す

- 電源がOFFのときに動画ボタンまたは静止画ボタンを押すと、電源がONになると同時に、撮影が始まります。
- 動画撮影中は、状態表示ランプが赤色で同時に 点灯または点滅します(①4)。動画撮影を終 了するには、動画ボタンをもう一度押します。
- 静止画ボタンを押すと、シャッター音が鳴ります。
 [セルフタイマー]が[2秒]または[10秒]のときは、セルフタイマーの作動を示す電子音が鳴った後に、シャッター音が鳴ります。静止画の記録中は状態表示ランプが緑色で同時に点滅します。





• 操作時の音量は、SnapBridge 360/170アプリで変更できます。



スマートフォンで撮影する

1 カメラとスマートフォンをペアリングする(□11)

- 2 SnapBridge 360/170アプリの』 [カメラ] → [リモート撮影] を タッチする
 - Wi-Fi の接続先の確認画面が表示されたら、[OK] をタッチします。iOS の場合は、[設定] → [Wi-Fi] でカメラのSSIDを選んでWi-Fi接続してください。パスワードを要求された場合は、"NikonKeyMission" (初期値)を入力してください。

3 動画を撮影する場合は⊙を、静止画を撮影する場合は○をタッチ する

- 動画撮影中は、状態表示ランプが赤色で同時に点灯または点滅します(□14)。動 画撮影を終了するには、
 をタッチします。
- ○をタッチすると、シャッター音が鳴ります。[セルフタイマー]が[2 秒]または[10 秒]のときは、セルフタイマーの作動を示す電子音が鳴った後に、シャッター音が鳴ります。静止画の記録中は状態表示ランプが緑色で同時に点滅します。
- 操作時の音量は、SnapBridge 360/170アプリで変更できます。
- 撮影した静止画はスマートフォンに自動で送信されます。

▶ 撮影後の記録についてのご注意

撮影後、状態表示ランプが赤色で同時に点灯または緑色で同時に点滅しているときは、 動画または画像の記録中です。電池/メモリーカードカバーを開けたり、電池やメモリー カードを取り出したりしないでください。撮影した動画や画像が記録されないことや、 カメラやメモリーカードが壊れることがあります。

▶ 露出についてのご注意

前面レンズ側の被写体と背面レンズ側の被写体とで明暗差が大きいときは、適正な露出 が得られません。SnapBridge 360/170アプリ(□□34)の (2015年) → [カメラ] → [カメラ] → [カメラ] → [撮影設定] → [撮影バラメーター設定] → [露出補正] で明るさを調節してください。

▶ 2つの画像の合成部分についてのご注意

- 撮影条件によっては、合成部分の境界が目立つ場合があります。
- 撮影条件によっては、合成部分の境界で画像がずれる場合があります。

✔ パスワードについて

プライバシー保護のため、パスワードは変更することをおすすめします。パスワードは、 SnapBridge 360/170アプリ(□34)の @ [カメラ] → [カメラ設定] → [通信メニュー] → [Wi-Fi] → [接続設定] → [パスワード] で変更できます。

🕤 カメラを使ってみよう





🖉 記録可能コマ数

- ・ 記録可能なコマ数の目安は、SnapBridge 360/170アプリの撮影画面で確認できます。
- 実際に記録可能なコマ数は、同じメモリー容量と画像サイズでも、JPEG圧縮の性質上、 画像の絵柄によって大きく異なります。メモリーカードの種類によっても、記録可能 コマ数が異なることがあります。

動画の連続撮影可能時間

1回の撮影で記録可能な時間は、メモリーカードの残量によって決定します。

- SnapBridge 360/170アプリの撮影画面には、1回の撮影で記録可能な時間が表示されます。
- 実際に記録可能な時間は、画像の絵柄や動き、メモリーカードの種類によって 異なることがあります。
- 動画の撮影には、SDスピードクラスがClass 6以上のmicroSDXCメモリーカードをお使いください。
 - 動画のサイズ/フレームレートが [2160/24p] (4K UHD) または [1920/24p] のときは、UHSスピードクラス3以上のメモリーカードをお使いください。
 - 転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の撮影が途中で終了することがあります。

▶ カメラの温度について

- 動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温度が高い場所で使ったりすると、カメラの 温度が高くなることがあります。
- 動画撮影中、カメラ内部が極端に高温になると、状態表示ランプが赤色で速く点滅し、 撮影が自動終了します。
 自動終了後、電源もOFFになります。
 カメラ内部の温度が下がるまでしばらく放置してからお使いください。

4 GBを超える動画について

4 GBを超える動画を撮影すると、複数のファイルに分割して記録します。1ファイルのファイルサイズは最大4 GBです。



動画撮影についてのご注意

▶ 記録した動画についてのご注意

- 以下のような現象が動画に記録される場合があります。
 - 蛍光灯、水銀灯、ナトリウム灯などの照明下で、画像に横帯が発生する
 - 電車や自動車など、高速で画面を横切る被写体がゆがむ
 - カメラを左右に動かした場合、画面全体がゆがむ
 - カメラを動かした場合、照明などの明るい部分に残像が発生する
- 撮影距離によっては、動画の撮影時や再生時、同じパターンを繰り返す被写体(布地や建物の格子窓など)に色の付いた縞模様(干渉縞、モアレ)が現れることがあります。これは被写体の模様と撮像素子の配列が干渉すると起きる現象で故障ではありません。





動画撮影モードを選ぶ

SnapBridge 360/170アプリの [動画撮影モード] (口35) で、撮りたい動画の種 類を選びます。

[通常動画]:

通常の動画を撮影します。

[スーパーラプス動画]:
 動画を撮影し、早送り動画([960/30p] または [960/25p])にして記録します。カメラを移動させながら撮影し、被写体の移り変わりを時間短縮して記録するのに適しています。

[6倍速]では、6分間撮影した場合、1分間の動画として再生されます。

[ループ動画]:

設定時間を超えて撮影すると、記録した動画を先頭から消去しながら新しい動 画の記録を続けます。

- 動画は5ファイルに分割して記録されます。動画1ファイルの長さは、設定時間によって異なります。

| 設定時間 | 動画1ファイルの長さ |
|------|------------|
| 5分 | 1分 |
| 10分 | 2分 |
| 30分 | 6分 |
| 60分 | 12分 |

 超過時間が動画1ファイルの長さに達すると、先頭ファイルを消去しながら 撮影を続けます。メモリーカードには、設定時間分の最新データが残ります。

- 最終ファイルの長さが、動画1ファイルの長さに達しないときは、そのまま 保存されます。
 - 例:設定時間 [5分] で5分30秒撮影した場合

1分間の動画ファイルが5つと、30秒の動画ファイルが1つ記録されます (最大6ファイル)。

 カメラ内のループ動画をテレビで再生するときは、分割された動画が続けて 再生されます。



動画撮影モードを選ぶ



[タイムラプス動画]:

静止画を一定間隔で自動撮影し、時間の経過による被写体の変化を早送り動画 にして記録します。

[NTSC/PAL設定] (口35) が [NTSC] 時は、300コマ撮影します。[PAL] 時 は、250コマ撮影します。

| 石手米石 | 撮影間隔 | 撮影所要時間 | | |
|------|-------------------|--------|--------|--|
| 作里大只 | | NTSC | PAL | |
| 2秒 | 2秒 ^{※2} | 10分 | 8分20秒 | |
| 5秒 | 5秒 ^{※2} | 25分 | 20分50秒 | |
| 10 秒 | 10秒 ^{※2} | 50分 | 41分40秒 | |
| 30 秒 | 30秒 ^{※2} | 2時間30分 | 2時間5分 | |
| | 30秒 | 2時間30分 | 2時間5分 | |

※1 星の動きなどに適しています。

※2 露出のロック([AE-L]の[する] または [しない])を設定できます。

✔ タイムラプス動画についてのご注意

• 電池が十分に充電されていないと、最後まで撮影できないことがあります。

- タイムラプス動画では、三脚などでカメラを固定して撮影してください。
- 音声は記録されません。

🕤 カメラを使ってみよう

動画撮影モードを選ぶ



画像を再生する

カメラ内の画像を再生する

1 カメラとスマートフォンをペアリングする(□11)

- 2 SnapBridge 360/170アプリの [カメラ] → [お好み画像転送] を タッチする
 - Wi-Fi の接続先の確認画面が表示されたら、[OK] をタッチします。iOS の場合は、[設定] → [Wi-Fi] でカメラのSSIDを選んでWi-Fi接続してください。パスワードを要求された場合は、"NikonKeyMission"(初期値)を入力してください。
 - カメラ内の画像の一覧が表示されます。
- 3 再生したい画像をタッチして表示される画面で、 ●をタッチする
 - 画像が再生されます。再生中に画面をドラッグすると、視点を動かせます。
 - 画像をスマートフォンに取り込むには、画像の再生中に以下のように操作します。
 - Androidの場合:目→ [転送] をタッチし、画面の表示に従って操作してくだ さい。
 - iOSの場合: [取り込む] をタッチし、画面の表示に従って操作してください。
 - 転送された画像は、以下の操作で確認できます。
 - Androidの場合: [ギャラリー] → [端末内の画像]
 - iOSの場合: [ゴマン iOSの場合:

🔽 パスワードについて

プライバシー保護のため、パスワードは変更することをおすすめします。パスワードは、 SnapBridge 360/170アプリ (□34) の ^Q [カメラ] → [カメラ設定] → [通信メニュー] → [Wi-Fi] → [接続設定] → [パスワード] で変更できます。



画像を再生する





スマートフォンに取り込んだ画像を再生する

1 SnapBridge 360/170アプリの [ギャラリー] をタッチする

2 ギャラリーの種類を選ぶ

- 「新着画像]:カメラから自動転送された新着画像の一覧が表示されます。[リモート撮影] で撮影した画像や、「お好み画像転送] で転送した画像は、「新着画像] には表示されません。
- 「端末内の画像」(Androidの場合) / 「すべて」(iOSの場合):カメラから取り込んだすべての画像の一覧が表示されます。

3 再生したい画像をタッチして表示される画面で、 ●をタッチする

- 画像が再生されます。再生中に画面をドラッグすると、視点を動かせます。
- トリミングなどの画像編集をすることもできます。詳しくは、SnapBridge 360/ 170アプリのオンラインヘルプをご覧ください。

🖉 パソコンで画像を編集する

撮影した画像をパソコンに取り込むと、KeyMission 360/170 Utilityを使って編集できます。 詳しい使い方は、KeyMission 360/170 Utilityのオンラインヘルプをご覧ください。



画像を再生する



設定を変更する

SnapBridge 360/170アプリで以下の操作をすると、カメラの設定を変更できます。 あらかじめ、カメラとスマートフォンをペアリングしてください(口11)。

・ 』 [カメラ] → [カメラ設定]

| 項目 | 内容 |
|-----------|---|
| 日時設定 | カメラの内蔵時計を設定します。 |
| 操作音 | 操作時の音量を設定します。 ・ [大] 、[中](初期設定)、[小] 、[OFF] |
| オートパワーオフ | カメラのみで撮影後、カメラの電源がOFFになる までの時間を設定します。 • [2秒]、[5秒]、[30秒] (初期設定)、[1分]、[5分] |
| LED輝度設定 | ランプの明るさを設定します。 ・ [高め] 、[標準] (初期設定)、[低め] 、[OFF] |
| パソコン接続充電 | パソコンと接続したときに、カメラ内の電池を充 電するかどうかを設定します。 |
| 画像コメント | [コメント入力] で登録したコメントを画像に添 付します。 |
| 著作権情報 | [撮影者入力] および [著作権者名入力] で登録 した著作権情報を画像に添付します。 |
| 位置情報 | 撮影画像に位置情報を記録するかどうか設定し ます。 |
| バージョン情報 | カメラのファームウェアのバージョン情報を表 示します。 |
| 通信メニュー | カメラとスマートフォンを接続するための、無線 ネットワーク情報を設定します。 |
| 撮影時画像送信 | 撮影した静止画をスマートフォンに自動送信す るかどうかを設定します。 動画は、【 撮影時画像送信 】では送信できません。 動 画を スマート フォンへ取り込むには、 SnapBridge 360/170アプリを操作してください。 |
| Wi-Fi | Wi-Fi接続についての設定をします。 |
| Bluetooth | Bluetooth接続についての設定をします。 • [電源オフ中の通信] が [する] の場合は、カ メラの電源が OFF のときでもスマートフォン と通信します。[しない] の場合は、カメラの 電源が OFF になると通信が切れます。 |
| 設定の初期化 | [通信メニュー]のすべての設定を初期化します。 |



設定を変更する



| 項目 | | 目 | 内容 |
|------|----------------|-------------------|--|
| 撮影設定 | | | 撮影に関する設定を変更します。 |
| | 動画 | 動画撮影モード (囗30) | 撮りたい動画の種類を選びます。 • [通常動画] • [スーパーラブス動画]:[2 倍速]、[4 倍速]、 [6 倍速]、[10 倍速]、[15 倍速] • [ルーブ動画]:[5分]、[10分]、[30分]、[60分] • [タイムラブス動画]:[2 秒]、[5 秒]、[10 秒]、 [30 秒]、[星空] |
| | | 動画設定 | 動画の画像サイズを設定します。 INTSC/PAL 設定]が [NTSC]のとき [2160/24p](4K UHD)(3840×2160)、 [1920/24p](3840×1920)(初期設定)、 [960/30p](1920×960)、 [640/120p](1280×640)、 [320/240p](640×320) INTSC/PAL 設定]が [PAL]のとき [2160/24p](4K UHD)(3840×2160)、 [1920/24p](3840×1920)(初期設定)、 [960/25p](1920×960)、 [640/100p](1280×640)、 [320/200p](640×320) |
| | | NTSC/PAL設定 | 動画撮影時のフレームレートを選びます。 |
| | | 風切り音低減 | 動画撮影時に風切り音を低減するかどうかを設 定します。 |
| | 静止画 | 画像サイズ | 静止画の画像サイズを設定します。 ・ [7744×3872] (初期設定)、[3872×1936] |
| | | セルフタイマー | 設定した時間が過ぎると、静止画を自動で撮影し ます。 ・ [OFF]、[2 秒] (初期設定)、[10 秒] |
| | 撮影パラメー ター設定 | 水中撮影 | 水中で撮影する場合に [する] に設定します。 |
| | | アクティブ D-ライティング | 白とびや黒つぶれを軽減します。 |





| 項目 | | i | 内容 |
|---------|----------------|----------|--|
| | 撮影パラメー ター設定 | ホワイトバランス | 画像を見た目に近い色で記録するように、光源に合わせて設定します。 [オート](初期設定):カメラが自動的にホワイトパランスを調整します。 「晴天):晴天の屋外での撮影に適しています。 [電球]:白熱電球の下での撮影に適しています。 [単光灯]:白色蛍光灯の下での撮影に適しています。 [量天]:曇り空の屋外での撮影に適しています。 |
| | | ピクチャーカラー | 記録する画像の色調を変えます。 ・ [スタンダード] (初期設定):鮮やかでバラン スのとれた標準的な画像になります。ほとんど の撮影状況に適しています。 ・ [ビビッド]:メリハリのある生き生きとした色 鮮やかな画像になります。青、赤、緑など、原 色の色を強調したいときに適しています。 ・ [モノクローム]:白黒の濃淡で表現した画像に なります。 |
| | | 露出補正 | 画像全体の明るさを調節します(±2段の範囲で 1/3段刻み)。 |
| | | 設定の初期化 | [撮影パラメーター設定] のすべての設定を初期 化します。 |
| カードの初期化 | | | メモリーカードを初期化 (フォーマット) します。 |
| 設定クリアー | | | カメラの設定を初期設定にリセットします。ペア リング設定もリセットされるため、カメラとス マートフォンの接続が切断されます。 |

・ [カメラ] → [リモコン設定]

| 項目 | 内容 |
|---------|--|
| 接続先切替 | [カメラとスマートフォン] または [カメラとリ モコン] から選びます。 |
| リモコンを登録 | カメラとペアリングしていないリモコンを、カメ ラに登録するときに使います。 |

• カメラの状態によって、設定できないメニュー項目があります。

・ 詳しくは、SnapBridge 360/170アプリのオンラインヘルプをご覧ください。



設定を変更する

36



ベースアダプターとベースマウントを使う

カメラにベースアダプターを取り付けると、ベースマウントなどの専用アクセサ リーを使用できるようになります。

- ベースマウントは、粘着力を高めるために、カメラを使用する24時間以上前に 貼り付けてください。
- カメラ取り付けネジをカメラの三脚ネジ穴に合わせ(①)、カメラ取り付けノブを締める(②)

- ベースアダプターのバックルをベース マウントに取り付ける
 - バックルの2つの突起部を同時につまみながら、 カチッと音がするまで、バックルをスライドさ せます。
 - バックルを外すときは、2つの突起部を同時に つまみながら、取り付けと逆の方向にスライド させます。











🕤 カメラを使ってみよう

ベースアダプターとベースマウントを使う

3 カメラの角度を調整する

 ・ 雲台ロックネジを緩めて(①)、カメラの角度 を決めてから(②)、ネジを締めます(③)。



4 ベースマウントを接着させる表面に、異物がないことを確認する

• ほこりや水分などの異物がある場合は、取り除いてください。

5 ベースマウントの裏の剥離フィルムをはがし、ベースマウントを しっかり押しつけて表面全体が接触するように貼り付ける



38

🕤 カメラを使ってみよう

ベースマウントについて

ベースマウントは、カメラを搭載したベースアダプターを簡単に着脱するアクセ サリーです。

カメラを取り付けたい場所に接着します。 接着面に応じて、平面用と曲面用を使い分けてください。 ベースマウントは車載用ではありません。車には取り付けないでください。

- ベースマウント(平面):
 平らな面に取り付ける場合に使います。
- ・ ベースマウント (曲面):

ヘルメットなどの曲面に取り付ける場合に使います。





✔ ベースアダプターおよびベースマウント使用時のご注意

- ベースアダプターやベースマウントは、スキー板やスノーボードに直接取り付けるな ど、荷重が急激に加わるような使い方をしないでください。荷重が急激に加わると、 アクセサリーが破損したり、ベースマウントの接着がはがれたりします。
- 接着したベースマウントは、はがして再利用できません。
- 接着する素材によっては、表面が壊れたり、塗装がはがれる可能性があります。取り 付ける際には、十分ご注意ください。
- ベースマウントは、木やコンクリートなど、表面に凹凸のある素材への接着には適していません。



ベースアダプターとベースマウントを使う

テレビ、パソコンとの接続

| 画像の活用方法 | |
|--------------|---------------------------------|
| テレビで鑑賞する | |
| パソコンに画像を取り込む | (KeyMission 360/170 Utility) 43 |





画像の活用方法

撮影した画像は、SnapBridge 360/170アプリ(□v)を使って楽しむだけでな く、以下の機器とカメラを接続することで、さまざまな用途に活用できます。

テレビで鑑賞する

m42



撮影した画像や動画をテレビに映して鑑賞できます。 接続方法:市販のHDMIケーブルをテレビのHDMI入力端子に接続 します。

パソコンに画像を取り込む (KeyMission 360/170 Utility)

[]]43



パソコンに画像や動画を取り込んで、閲覧、編集ができます。 接続方法:USBケーブルをパソコンのUSB端子に接続します。 パソコンと接続する前にKevMission 360/170 Utility をパソコン にインストールしてください。



▶ カメラにケーブルを接続するときのご注意



- プラグは形状と向きを確認して、カメラの電源をOFFにしてから、まっすぐに抜き差 ししてください。
- カメラの電池残量が十分にあることを確認してください。別売のACアダプター EH-62F を使うと、家庭用コンヤントからこのカメラへ電源を供給できます。EH-62F以外のAC アダプターは絶対に使用しないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- 接続方法や接続後の操作方法については、各機器の説明書もあわせてお読みください。



画像の活用方法

テレビで鑑賞する

1 カメラの電源をOFFにし、テレビに接続する

• プラグは形状と向きを確認して、まっすぐに抜き差ししてください。



2 テレビの入力を外部入力に切り換える

• 詳しくはお使いのテレビの説明書をご覧ください。

3 カメラの電源をONにする

- 画像がテレビに表示されます。
- HDMI-CEC対応テレビのリモコンで、画像の選択、動画の再生/停止、視点の移動などができます。リモコンは、テレビに向けて操作してください。

▶ テレビで再生するときのご注意

- テレビ画面では、なめらかな視点移動はできません。
- テレビ画面では、カメラ内の画像の一部分を拡大表示するため、画像が粗く表示されます。



テレビで鑑賞する



パソコンに画像を取り込む (KeyMission 360/170 Utility)

KeyMission 360/170 Utilityをインストールする

KeyMission 360/170 Utilityは、画像や動画の取り込み、閲覧、編集ができる無償 ソフトウェアです。

カメラの設定を変更することもできます。

下記ウェブサイトから最新のインストーラーをダウンロードし、画面の指示に 従ってインストールしてください。

KeyMission 360/170 Utility: http://downloadcenter.nikonimglib.com 最新情報、動作環境は、当社ウェブサイトのサポート情報でご確認ください。

パソコンに画像を取り込む

1 画像の入ったメモリーカードを用意する

メモリーカード内の画像は、次の方法でパソコンに取り込めます。

- パソコンのカードスロット、またはパソコンに接続した市販のカードリーダーに メモリーカードを差し込む。
- メモリーカードを入れたカメラの電源をOFFにしてから、USBケーブルでカメラ とパソコンを提続する。

カメラの電源が自動的にONになります。



▶ パソコン接続時のご注意

パソコンから電源を供給するタイプの他のUSB 機器はパソコンから取り外してく ださい。同時に接続すると動作に不具合が発生したり、パソコンからの供給電力が 過大になり、カメラ、メモリーカードなどが壊れるおそれがあります。

43

▲ テレビ、パソコンとの接続

パソコンに画像を取り込む (KeyMission 360/170 Utility)



2 KeyMission 360/170 Utilityを起動する

- カメラ内の画像が表示されます。
- メモリーカード内に大量の画像があると、KeyMission 360/170 Utilityの起動に 時間がかかる場合があります。KeyMission 360/170 Utilityが起動するまでお待 ちください。

3 取り込みたい画像を選び、 止をクリックする

• 表示された画面で、画像の保存先を選ぶと、画像の取り込みが始まります。

4 接続を解除する

- カードリーダーやカードスロットをお使いの場合は、パソコン上でリムーバブル ディスクの取り外しを行ってから、カードリーダーまたはメモリーカードを取り 外してください。
- カメラを接続している場合は、カメラの電源をOFFにしてから、USB ケーブルを 抜きます。

V USBケーブル接続についてのご注意

USBハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

KeyMission 360/170 Utilityの詳しい使い方は

KeyMission 360/170 Utilityのオンラインヘルプを参照してください。

ViewNX-iについて

無償のソフトウェア**ViewNX-i**でも、撮影した画像や動画のパソコンへの取り込みができ ます。

下記の当社ダウンロードセンターからダウンロードいただけます。

http://downloadcenter.nikonimglib.com



44

資料

| 無線通信機能についてのご注意 | 46 |
|-------------------|----|
| 取り扱い上のご注意 | 48 |
| カメラについて | 48 |
| 電池について | 49 |
| 本体充電 AC アダプターについて | 50 |
| メモリーカードについて | 51 |
| お手入れ方法 | 52 |
| 水中で使用後のクリーニング | 52 |
| 水中以外で使用後のクリーニング | 53 |
| 保管について | 53 |
| 撮影時に組み合わせて使えない機能 | 54 |
| 警告メッセージ | 55 |
| 故障かな?と思ったら | 57 |
| 記録データのファイル名 | 61 |
| 使用できるアクセサリー | 62 |
| リモコン ML-L6(別売)を使う | 65 |
| 主な仕様 | 70 |
| 索引 | 76 |
| ニコンプラザのご案内 | 77 |
| 修理サービスのご案内 | |



중 資料

無線通信機能についてのご注意

● 電波に係わるご注意

 本製品はWi-Fi (無線LAN) およびBluetooth機能を搭載しています。国や地域 によって、法律によりWi-FiおよびBluetooth機能が使用できない場合がありま す。ご購入された国以外での使用については、本書の裏表紙に記載のニコンカ スタマーサポートセンターへお問い合わせください。

● セキュリティーについて

- 本製品は電波を利用して情報を交換するため、電波の届く範囲で自由に無線接続が可能であるという利点がありますが、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
 - 情報の漏洩:悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードなどの 個人情報が漏洩する可能性があります。
 - 不正アクセス:悪意ある第三者が無断でネットワークにアクセスして、なり すまし、情報の改ざんなどの行為を行う可能性があります。また、本製品に セキュリティーを設定したにもかかわらず、Wi-FiおよびBluetoothの仕様 上、特殊な方法によりセキュリティーが破られることもありますので、ご理 解の上ご使用ください。データ送受信による情報漏洩には、当社は一切の責 任を負いません。
- スマートフォンやタブレットに使用権限のないネットワークが表示されても、 接続しないでください。接続すると、不正アクセスとみなされるおそれがあり ます。使用権限のあるネットワークだけをお使いください。

● 個人情報の管理および免責事項

- 使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi接続設定等の個人情報 を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱い で変化、消失する場合があります。
 必要な内容は、お客様の責任において控えを必ずおとりください。
 当社の責によらない内容の変化、消失、それらに起因する直接または間接の損害および逸失利益には、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品を譲渡/廃棄するときは、使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi接続設定等の個人情報を含む内容を、SnapBridge 360/170アプリ(□34)の (ロスター) (ロスター) (ロスター) (ロスター) で、初期化してください。
- 本製品の盗難や紛失などで、第三者による不正使用の被害が発生しても、当社は一切の責任を負いません。





ら資料

●本製品の輸出、持ち出しに係わるご注意

本製品は米国輸出管理規則 Export Administration Regulations (EAR) を含む米 国法の対象です。EAR の輸出規制国(キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シ リア:変更される可能性があります)以外への輸出や持ち出しは、米国政府の許 可は不要です。

● Wi-Fi (無線LAN) 機能/Bluetooth機能のご注意



- 本製品の使用周波数帯は、以下の機器や無線設備と同じです。
 - 電子レンジなどの産業・科学・医療用機器
 - 工場の製造ライン等の移動体識別用の
 - ① 構内無線局(免許を要する無線局)
 - 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
 - アマチュア無線局(免許を要する無線局)
 これらの無線設備の近くでは、電波干渉で通信速度の低下、通信距離の短縮、
 通信の途絶が双方に生じることがあります。
- 本製品で電波干渉を起こさないよう、以下にご注意ください。
 - 使用周波数帯が同じ無線設備が近くにないか、事前に確認する
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に電波干渉を生じたら、Wi-Fiア クセスポイントのチャンネル番号を変更して使用周波数を変える
 - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本書裏面に記載されているニコンカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- 本製品は、電子レンジなどの電気製品、AV 機器、OA 機器などの電磁波や磁気の発生源の周辺で使わないでください。
 - 雑音が増大したり、通信が途絶したりします。
 - AV機器、OA機器などの受信障害の原因になります。

● 本製品の使用上のご注意

本製品は、Wi-FiおよびBluetooth機器としてお使いください。

Wi-FiおよびBluetooth機器以外としての使用による損害は、当社では一切の責任 を負いません。

- 医療機器や人命に直接的または間接的に係わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使わないでください。
- Wi-Fi およびBluetooth 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機シス テムなどの用途では、使用システムの安全設計や故障に対する適切な処置をし てください。



47

取り扱い上のご注意

お使いになるときは、必ず「安全上のご注意」(□□x~□□xiii)、「<重要> 耐衝撃 性能、防水/防じん、結露について」(□□xiv)および「無線通信機能についてのご 注意」(□□46)をお守りください。

カメラについて

ら資料

取り扱い上のご注意

● 強いショックを与えないでください

カメラを落としたり、ぶつけたりすると、故障の原因になります。また、レンズに触れ たり、無理な力を加えたりしないでください。

● 急激な温度変化を与えないでください

温度差が極端な場所(寒いところから急激に暖かいところや、その逆の場合)にカメラ を持ち込むと、カメラ内外に結露が生じ、故障の原因になります。カメラをバッグやビ ニール袋などに入れて、周囲の温度になじませてから使ってください。

● 強い電波や磁気を発生する場所で撮影しないでください

強い電波や磁気を発生するテレビ塔などの周囲および強い静電気の周囲では、記録デー タが消滅したり、カメラが正常に機能しないことがあります。

● 長時間、太陽に向けて撮影または放置しないでください

太陽などの高輝度被写体に向けて長時間直接撮影したり、放置したりしないでください。 過度の光照射は、撮像素子などの褪色・焼き付きを起こすおそれがあります。また、そ の際に撮影した画像には、真っ白くにじみが生ずることがあります。

● 電池やACアダプターやメモリーカードを取り外すときは、必ず電源をOFFにしてください

電源がONの状態で取り外すと、故障の原因になります。特に、撮影中やデータの削除中は、データの破損やメモリーカードの故障の原因になります。



電池について

● 使用上のご注意

- 使用後の電池は、発熱していることがあるのでご注意ください。
- 周囲の温度が0℃~40℃の範囲を超える場所で使うと、性能劣化や故障の原因になります。
- 万一、異常に熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常や不具合が起きたら、すぐに 使用を中止して、ご購入店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
- カメラやバッテリーチャージャーから取り外したときは、ビニール袋などに入れて絶縁してください。

● 充電について

撮影の前に充電してください。付属の電池は、ご購入時にはフル充電されておりません。

- 周囲の温度が5℃~35℃の室内で充電してください。
- 電池内部の温度が高い状態では、充電ができなかったり、不完全な充電になったりし、 性能劣化の原因にもなります。カメラの使用直後など、電池内部の温度が高くなって いるときは、電池の温度が下がるのを待ってから充電してください。 このカメラを本体充電ACアダブターまたはパソコンに接続して充電する場合、電池 の温度が0℃以下、50℃以上のときは、充電をしません。
- 充電が完了した電池を、続けて再充電すると、性能が劣化します。
- 充電直後に電池の温度が上がることがありますが、性能その他に異常はありません。

● 予備電池を用意する

撮影環境に応じて、予備電池をご用意ください。地域によっては入手が困難な場合があ ります。

● 低温時には残量の十分な電池を使い、予備電池も用意する

電池は一般的な特性として、性能が低温時に低下します。低温時には、電池およびカメ ラを冷やさないようにしてください。

消耗した電池を低温時に使うと、カメラが動かないこともあります。予備の電池は保温 し、交互にあたためながらお使いください。低温で一時的に使えなかった電池も、常温 に戻ると使える場合があります。

● 電池の接点について

電池の接点が汚れると、接触不良でカメラが作動しなくなることがあります。接点の汚 れは、乾いた布で拭き取ってください。





● 残量のなくなった電池は充電する

残量のなくなった電池をカメラに入れたまま、何度も電源のON/OFFの状態を繰り返す と、電池の寿命に影響をおよぼすおそれがあります。残量がなくなった電池は、充電し てからお使いください。

- 保管について
- 電池を使わないときは、必ずカメラやバッテリーチャージャーから取り出してください。取り付けたままにすると、電源を切っていても微小電流が流れ続けて過放電状態になり、使えなくなることがあります。
- 電池は、長期間使わないときでも必ず半年に1回は充電し、使い切った状態で保管して ください。
- ・電池は、ビニール袋などに入れて絶縁し、涼しい場所で保管してください。周囲の温度が15℃~25℃くらいの乾燥した場所をおすすめします。暑い場所や極端に寒い場所は避けてください。

● 寿命について

電池を十分に充電しても、使用期間が極端に短くなってきたときは、寿命です。新しい 電池をお買い求めください。

● リサイクルについて



充電を繰り返して劣化し、使えなくなった電池は、廃棄しないでリサイク ルにご協力ください。接点部にビニールテープなどを貼り付けて絶縁して から、ニコンサービス機関やリサイクル協力店へお持ちください。

Li-ion 00

- 数字の有無と数値は電池に よって異なります。

本体充電ACアダプターについて

- ・本体充電ACアダプター EH-73Pに対応している機器以外で使わないでください。
- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器 は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- EH-73Pは、家庭用電源のAC 100-240 V、50/60 Hzに対応しています。日本国外では、 必要に応じて市販の変換プラグアダプターを装着してお使いください。変換プラグア ダプターは、あらかじめ旅行代理店などでお確かめのうえ、お買い求めください。



取り扱い上のご注意

メモリーカードについて

● 使用上のご注意

- メモリーカードは、microSD/microSDHC/microSDXCメモリーカード以外は使えません(ロ7)。
- お使いになるときは、必ずメモリーカードの説明書の注意事項をお守りください。
- ラベルやシールを貼らないでください。

● 初期化について

- メモリーカードをパソコンで初期化(フォーマット)しないでください。
- 他の機器で使ったメモリーカードをこのカメラではじめて使うときは、必ずこのカメ ラで初期化してください。
 未使用のメモリーカードは、このカメラで初期化してからお使いになるようおすすめします。
- メモリーカードを初期化すると、メモリーカード内のデータは、すべて削除されます。
 初期化する前に、必要なデータはパソコンなどに保存してください。
- メモリーカードを入れた後にスマートフォンに[このカードは初期化されていません。 初期化しますか?]の警告メッセージが表示されたときは初期化が必要です。削除したくないデータがある場合は、[いいえ]を選んでください。必要なデータはパソコンなどに保存してください。メモリーカードを初期化してよければ、[はい]を選んでください。
- 初期化中、画像の記録中や削除中、パソコンとの通信中などに以下の操作をすると、 データの破損やメモリーカードの故障の原因になります。
 - 電池/メモリーカードカバーを開けて、メモリーカードや電池を脱着する
 - カメラの電源をOFFにする
 - ACアダプターを外す





_____ 取り扱い上のご注意

ら 資料

お手入れ方法

水中で使用後のクリーニング

水中や海辺などでカメラを使った後は、60分以上放置せずに、以下の手順で水洗 いしてください。水中用レンズプロテクターを例に説明します。

- 1. 電池/メモリーカードカバーが確実に閉まっている (ロックがかかっている)ことを確認する
 - 電池/メモリーカードロックレバーおよび電池/メ モリーカード開閉レバーが、右の図のようになって いて、それぞれのオレンジ色の指標が見えないこと を確認してください。
- 2. 水中用レンズプロテクターを取り付けたまま、真水 で洗う

浅い容器に溜めた真水の中に、約10分間浸け置きし てください。

- 真水に浸けて軽く揺すり、異物を洗い流してください。異物が残っているときは、綿棒などで取り除いてください。
- 水に浸けると、マイクやスピーカーなどの水抜き孔 からわずかに気泡が出ることがありますが、故障ではありません。
- 3. 柔らかい乾いた布で包んで水滴をふき取り、風通しのよい日陰で乾かす
 - ・乾いた布などの上に立てて置いて、乾かしてください。
 - ドライヤーなどの熱風や乾燥機などで乾燥させないでください。
- 4. 水滴などの付着がないことを確認してから、水中用レンズプロテクターを取り 外し、水中用レンズプロテクターの内側に残った水滴や砂粒を柔らかい乾いた 布で取り除く
 - 内側がぬれたままで水中用レンズプロテクターを取り付けると、結露や故障の原因になります。
- 5. 水滴などの付着がないことを確認してから、電池/メモリーカードカバーを開け、 パッキンやカメラの内側に残った水滴や砂粒を柔らかい乾いた布でふき取る
 - 内側がぬれたままでカバーを閉じると、結露や故障の原因になります。


水中以外で使用後のクリーニング

レンズ、レンズプロテクター、シリコンジャケット、カメラボディーや専用アクセ サリー等に付着したゴミやホコリはブロアーやエアダスターなどで吹き払ってく ださい。指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らかい布やメガネ拭きなどで軽く拭き 取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭いたりすると、破損や故障の原因に なることがあります。

保管について

カメラを長期間お使いにならないときは電池を取り出し、以下の場所を避けて保 管してください。ただし、カビや故障を防ぐため「月に一度」を目安に電池を入 れ、カメラを操作するようおすすめします。

- 換気の悪い場所や湿度が60%を超える場所
- ・ 温度が50℃以上、または-10℃以下の場所
- テレビやラジオなど強い電磁波を出す装置の周辺
- 取り外した電池は使い切った状態で保管し、半年に1回は充電してください。また、ビニール袋などに入れて絶縁し、涼しい場所で保管してください。



撮影時に組み合わせて使えない機能

他のメニュー設定と組み合わせて使えない機能があります。

| 制限される機能 | 設定 | 内容 |
|-------------------|----------|---|
| 動画設定 | 動画撮影モード | [スーパーラブス動画] にすると、[動画設定] は [960/30p] ([NTSC] のとき) または [960/25p] ([PAL] のとき) に固定されます。 [ルーブ動画] の [60分] にすると、[動画設定] の [2160/24p] (4K UHD) および [1920/24p] は選べません。 [タイムラブス動画] にすると、[動画設定] は [960/30p] ([NTSC] のとき) または [960/25p] ([PAL] のとき) に固定されます。 |
| NTSC/PAL設定 | 動画設定 | [2160/24p] (4K UHD) または [1920/24p] にすると、[NTSC/PAL設定]の設定は無効 になります。 |
| アクティブD-ライ ティング | 水中撮影 | [する] にすると、[アクティブD-ライティン グ] は [しない] に固定されます。 |
| ホワイトバランス | 水中撮影 | [する]にすると、[ホワイトバランス]は [オート]に固定されます。 |
| | ピクチャーカラー | [モノクローム] にすると、[ホワイトバラン ス] は [オート] に固定されます。 |
| ピクチャーカラー | 水中撮影 | [する]にすると、[ピクチャーカラー]は[ス タンダード]に固定されます。 |



ら 資料

警告メッセージ

スマートフォンの画面に以下のメッセージが表示されたときは、次の内容を確認 してください。

| 表示 | 考えられる原因や対処法 | Ш Ш |
|-----------------------------------|---|--------|
| 電池が高温です。 電源をOFFにします。 | 電源が自動的にOFFになります。 温度が下がるまでし | _ |
| カメラが高温です。 電源をOFFにします。 | ばらく放置してからお使いください。 | |
| このカードは 使えません。 | メモリーカードへのアクセス異常です。 ・ 動作確認済みのカードを使ってください。 | |
| カードに異常があり ます。 | ・ カードが正しく挿入されているか確認してください。 ・ カードが正しく挿入されているか確認してください。 | 6、7 |
| このカードは初期化 されていません。 初期化しますか? | メモリーカードが、このカメラ用に初期化されていません。 初期化するとカード内のデータはすべて削除される ため、カード内に必要なデータが残っているときは、 [いいえ]を選び、初期化する前にパソコンなどに保 存してください。[はい]を選ぶと、メモリーカード を初期化できます。 | 7、51 |
| メモリー残量が ありません。 | 不要な画像を削除するか、メモリーカードを交換して ください。 | 6 |
| 画像を保存できませ | 画像記録中にエラーが発生しました。 メモリーカードを交換するか、メモリーカードを初期 化してください。 | 6 |
| <i>К</i> . | これ以上記録できないファイル番号に達しました。 メモリーカードを交換するか、メモリーカードを初期 化してください。 | 6 |
| この画像は編集でき ません。 | 編集可能な条件を確認してください。 | 60 |
| 動画記録できませ ん。 | メモリーカードに動画を記録するのに時間がかかっ ています。 画像記録処理の速いメモリーカードに交換してくだ さい。 | 7 |
| 撮影画像がありませ ん。 | 画像が記録されているメモリーカードを入れてくだ さい。 | 6 |

55





⑤資料

| 表示 | 考えられる原因や対処法 | Ш. |
|---------------------|---|----|
| このファイルは 表示できません。 | 他のカメラで作成または編集したファイルです。 SnapBridge 360/170アプリでは再生できません。 ファイルを作成または編集したパソコンなどで再生 してください。 | _ |
| システムエラー | カメラの内部回路にエラーが発生しました。 電源をOFFにして電池を入れ直し、もう一度電源を ONにしてください。エラー表示が続くときは、ニコ ンサービス機関までご連絡ください。 | 57 |





故障かな?と思ったら

カメラの動作がおかしいとお感じになったときは、ご購入店やニコンサービス機関にお問い合わせいただく前に、以下の項目をご確認ください。

カメラ本体

| こんなときは | 考えられる原因や対処法 | ш |
|---------------------------------------|--|---------------------|
| 電源 ON の状態で、カ メラの操作ができな い | 画像や動画の記録などの処理が終わるまでお待ちください。 操作できない状態が続くときは、電源を OFF にする操作をしてください。 電源が OFF にならない場合は、電池を入れ直してください。 AC アダブター使用時は付け直してください。 記録中であったデータは保存されません。 保存済みのデータは電池や AC アダブターの取り 外しでは失われません。 リモート撮影やは、カメラのボタンが無効になります。 カメラのボタンを操作するには、リモート撮影を終了 してください。 | _ |
| 電源がONにならない | 電池残量がありません。 | 8、49 |
| 撮影できない | リモート撮影中は、カメラのみでの撮影はできません。リモート撮影を終了してください。 HDMIケーブルまたはUSBケーブルを外してください。 残量のあるメモリーカードを入れてください。 | - - 6 |
| カメラの電源が突然 切れる | オートパワーオフ機能が働きました。 カメラの状態によっては、オートパワーオフの設定 にかかわらず、決められた時間で電源が OFF になり ます。 低温下ではカメラや電池が正常に動作しないことが あります。 カメラの内部が高温になっています。温度が下がる までしばらく放置してから電源を入れ直してください。 | 10 10 49 - |
| カメラの温度が高く なる | 動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温度が高い場 所で使ったりすると、カメラの温度が高くなることが ありますが、故障ではありません。 | _ |





| こんなときは | 考えられる原因や対処法 | m |
|-----------------------------|---|------------------------|
| 電子音が3回鳴る | 電池残量がありません。 メモリー残量がありません。残量のあるメモリーカードを入れてください。 これ以上記録できないファイル番号に達しました。 メモリーカードを交換するか、メモリーカードを初期化してください。 | 8、49 6 6 |
| | メモリーカードへのアクセス異常です。 動作確認済みのカードを使ってください。 カードの端子部分が汚れていないか確認してください。 カードが正しく挿入されているか確認してください。 | 6、7 |
| 電源が自動で OFF に ならない | カメラの状態によっては、オートパワーオフの設定に かかわらず、決められた時間で電源が OFF になります。 | 10 |
| カメラ内の電池を充 電できない | ブラグの接続状態を確認してください。 パソコンで充電するときは、以下の原因が考えられます。 SnapBridge 360/170 アブリの 2 [カメラ] → [カメラ設定] → [パソコン接続充電] が [しない] になっています。 カメラの日時を設定していないときや、時計用電池が切れて日時がリセットされたときは充電できません。本体充電 AC アダブターで充電してください。 パソコンが休止状態(スリーブ状態)になると、充電が中止されることがあります。 パソコンの仕様、設定または状態によっては、充電できないことがあります。 | 8 34 34 - |
| 画像がテレビに映ら ない | パソコンがカメラに接続されています。 メモリーカードに画像が記録されていません。 | - |
| リモコン (別売) でカ メラが操作できない | ペアリングをしてください。 ペアリング済みの場合は、SnapBridge 360/170 ア ブリの ^(A) [カメラ] → [リモコン設定] → [接続先 切替]で[カメラとリモコン]に切り換えてください。 | 67 34、68 |



資料

故障かな?と思ったら

SnapBridge 360/170アプリ

| こんなときは | 考えられる原因や対処法 | m |
|--|---|----------------------------------|
| ペアリングできない | スマートフォンの Bluetooth と Wi-Fi の設定を有効 にしてください。NFC 対応の Android で NFC を使 うときは、NFC の設定を有効にしてください。 カメラの電源を OFF にしてください。電源が ON の 状態からは、ペアリング待機状態にできません。 カメラの機内モードスイッチをOFFにしてください。 メモリーカードを入れてください。 HDM/ケーブルまたはUSBケーブルを外してください。 カメラの電池残量がありません。 複数の機器と同時にペアリングすることはできません。 | 9 2 6 8, 49 |
| スマートフォンでカ メラが操作できない | ペアリングをしてください。 ペアリング済みの場合は、SnapBridge 360/170 ア ブリの @ [カメラ] → [リモコン設定] → [接続先 切替] で [カメラとスマートフォン] に切り換えて ください。 SnapBridge 360/170 アブリの ○ [つながる] 画面 に、Bluetooth マークが表示されていることを確認 してください。カメラの電源が OFF のときや、カメ ラの電源を ON にした直後は、Bluetooth マークが 表示されません。 | 11 34、68 - |
| リモート撮影できない | スマートフォンのWi-Fiの設定を有効にしてください。 HDMIケーブルまたはUSBケーブルを外してください。 残量のあるメモリーカードを入れてください。 | - - 6 |
| 撮影日時が正しく表 示されない | 内蔵時計の日時を設定しないと、静止画の撮影日時が「0000/00/00 00:00」、動画の撮影日時が「2016/01/01 00:00」と記録されます。SnapBridge 360/170 アブリの ○ [つながる] → [時刻の同期] を ON にしてください。 内蔵時計は腕時計などの一般的な時計ほど精度は高くありません。定期的に日時の設定を行うことをおすすめします。 | _ |
| | 時計用電池が切れたため、設定がリセットされました。 カメラを再設定してください。 ・ カメラの時計や一部の設定の保持には、内蔵の時計 用電池が使われています。時計用電池はカメラに電 池を入れるか AC アダブター(別売)を接続すると 約 10 時間で充電され、カメラの電池を取り出して も数日間動作します。 | _ |
| SnapBridge 360/170 アプリの撮影画面に 色の付いた縞模様が 発生する | 同じパターンを繰り返す被写体(窓のプラインドなど) に色の付いた縞模様(干渉縞、モアレ)が現れること がありますが、故障ではありません。 記録される画像、動画にこの現象は残りません。 | _ |



故障かな?と思ったら



| こんなときは | 考えられる原因や対処法 | Ш. |
|---|---|---------|
| 画像がぶれる | 三脚などでカメラを安定させてください(セルフタイ マーを併用すると、より効果的です)。 | 34 |
| 画像が鮮明でない | レンズ、レンズプロテクターまたは水中用レンズプロ テクターが汚れています。 | 52 |
| 画像の色合いが不自 然になる | 適切なホワイトバランスが選ばれていません。 | 34 |
| 画像がざらつく | 被写体が暗いため、シャッタースピードが遅くなって いるか、ISO感度が高くなっています。 | - |
| 画像が暗すぎるまた は明るすぎる | SnapBridge 360/170アプリの 2 [カメラ] → [カメ ラ設定] → [撮影設定] → [撮影バラメーター設定] → [露出補正] で露出を補正してください。 | 34 |
| 画像の記録に時間が かかる | SnapBridge 360/170アプリの 2 [カメラ] → [カメ ラ設定] → [撮影設定] → [撮影パラメーター設定] → [アクティブD-ライティング] で撮影すると、画像の 記録に時間がかかることがあります。 | 34 |
| SnapBridge 360/170 アプリの画面や撮影 画像にリング状の帯 や虹色の縞模様が見 える | 逆光撮影や、太陽などの非常に強い光源が画面内に ある撮影では、リング状の帯や虹色の縞模様(ゴー スト)などが写し込まれることがあります。 レンズ、レンズブロテクターまたは水中用レンズブ ロテクターが汚れています。 | - 52 |
| 設定が選べない/選ん だ設定が有効になら ない | ・設定によっては、選べない項目があります。 ・ 選んだ機能が制限される他の機能の設定がされています。 | _ |
| 再生できない | このカメラ以外で記録した画像は、再生できないことがあります。 このカメラ以外で記録した動画は再生できません。 パソコンで加工したデータは、再生できないことがあります。 | _ |
| スマートフォン/タブ レットやパソコン に、カメラ内の画像 が表示されない | カメラ内のメモリーカードに保存された画像などが 10,000個を超えると、それ以降に撮影した画像は、接 続した機器に表示されないことがあります。 • メモリーカード内の画像数を減らしてください。必 要な画像はパソコンなどに保存してください。 | - |
| 画像編集ができない | ・ 画像によっては編集できません。 ・ メモリーカードに空き容量がありません。 ・ このカメラ以外で撮影した画像は編集できません。 | _ |





記録データのファイル名

このカメラで撮影した静止画および動画には、以下のようにファイル名が付けら れます。

ファイル名: DSCN0001.JPG

1 2 3

| ①識別子 | DSCN:動画、静止画 | |
|---------|---|--|
| ②ファイル番号 | 0001から9999までの連番で付けられます。 | |
| ③拡張子 | ファイルの種類を示します。 • JPG:静止画 • .MP4:動画 | |



記録データのファイル名



使用できるアクセサリー

| 充電器 | バッテリーチャージャー MH-65P ^{※1} 残量のない状態からの充電時間は、約2時間30分です。 |
|---------|--|
| ACアダプター | 残量のない状態からの充電時間は、約2時間30分です。 ACアダブターEH-62F ^{*2} < く取り付け方> ACアダブターのコードをACアダブターの満に奥まで入れて から電池室に入れてください。 ACアダブターの使用中は電池 / メモリーカードカバーを 閉められないため、AC アダブターのコードを引っ張らな いようにご注意ください。 |
| | 源がOFF してしまいます。 |

※1 日本国外では、必要に応じて市販の変換プラグアダプターを装着してお使いください。変換プラグアダプターは、あらかじめ旅行代理店などでお確かめの上、お買い求めください。

※2 日本国内専用電源コード(AC 100 V 対応)付属。日本国外でお使いになるには、別売の電源コードが必要です。別売の電源コードについては、ニコンサービス機関にお問い合わせください。 また、オンラインショップ(ニコンダイレクト) http://shop.nikon-image.com/でもお求めいただけます。

ら 資料



ベースアダプター AA-1A(囗37)



リストマウント AA-6



チェストマウント AA-8*



バックパックマウントクリップ AA-10[※]

63





ハンドルバーマウント AA-7



サーフボードマウント AA-9



サクションカップマウント AA-11





ベースマウント セット (平面×3・曲面×3) AA-12 (□37)



リモコン用リストバンド AA-13



水中用レンズプロテクター AA-15A (223)

レンズプロテクター AA-14A(囗23)



シリコンジャケット CF-AA1 (□22)



リモコン ML-L6 (□65)



ハンディースティック MP-AA1

※ 装着して撮影する画像は、撮影者で遮られる範囲が広くなります。

国または地域によって、販売していない場合があります。 アクセサリーの最新情報は、当社ウェブサイトやカタログなどでご確認ください。

64



リモコン ML-L6(別売)を使う

リモコンML-L6を使うと、遠隔操作で動画、静止画の撮影ができます。カメラの 電源をONにすることもできます。

リモコン各部の名称と機能





| | 操作部 | 機能 | |
|---|---------|---|----|
| 1 | 電源ボタン | 電源ボタンを押すと、リモコンの電源がONになり、 もう一度押すとOFFになります。 カメラの電源をOFFにすることもできます。 | - |
| 2 | Fnボタン | カメラの接続先をリモコンからペアリング済みのス マートフォンに切り換えるときに使います。 | - |
| 3 | 静止画ボタン | カメラの電源のONや静止画撮影ができます。 | 26 |
| 4 | 状態表示ランプ | カメラの状態表示ランプと連動して、撮影の動作状 態を表示します。 | 4 |
| 5 | 動画ボタン | カメラの電源のONや動画撮影の開始と停止ができ ます。 | 26 |

▶ リモコンのご使用のご注意

- 水中では使用できません。
- 「リモコンの防水性能について」(0069)、「リモコンの防水性能、結露についてのご注意」(0069)をよくお読みください。





リモコンに電池を入れる

3V CR2032型リチウム電池を入れます。



- 「+」と「-」の向きに注意して、電池を中央にセットします(③)。電池が電 池室の中央におさまっていることを確認してください(④)。
- 電池室カバーの
 ●をリモコンの●に合わせて置き(⑤)、電池室カバーを親指で押し込みます(⑥)。電池室カバーは時計まわりに少し回転した位置で止まります(⑦)。
- ・ 硬貨などで電池室カバーを時計まわりに回します(⑧)。電池室カバーの⊖●が リモコンの●の位置に来るまでしっかり回してロックします(⑨)。
- 電池室カバーを閉じるときは、糸くずなど細かい異物を挟み込まないようご注意ください。防水性能が損なわれ、浸水の原因になります。





カメラとリモコンをペアリングする

はじめてリモコンを使うときには、カメラとのペアリングが必要です。

- ※ カメラとリモコンをBluetoothで接続する設定のことを、ここではペアリングと言い ます。
- リモコンは1台のカメラにつき1個のみペアリングできます。別のリモコンを登録すると、最後に登録したリモコンのみ有効になります。
- スマートフォンでSnapBridge 360/170アプリを起動し、
 ラ] → [リモコン設定] → [リモコンを登録] をタッチする
 - カメラの状態表示ランプが緑色で同時にしばらく点滅した後、緑色で交互に点滅 すると、リモコンとのペアリング待機状態になります。
 - ペアリングに失敗すると、カメラの状態表示ランプが赤色で同時に6回点滅した 後に消灯します。カメラの電源をOFFにしてから、カメラの動画ボタンを約7秒 長押ししてください。リモコンとのペアリング待機状態でカメラの電源がONに なります。手順2に進んでください。
- 2 リモコンの電源がOFFになっていることを確認してから、リモコンの電源ボタンを長押し(3秒以上)する
 - カメラとリモコンのペアリングがはじまります。この間、リモコンの状態表示ランプが緑色で点滅します。
 - ペアリングが完了すると、リモコンの状態表示ランプが消灯し、カメラの状態表示ランプが緑色で同時に2回点滅します。
 - ペアリングに失敗すると、カメラの状態表示ランプが赤色で同時に6回点滅します。
 手順1からやり直してください。



スマートフォンとリモコンを切り換える

スマートフォンとリモコンは同時に使用できません。以下の手順で切り換えてく ださい。

● スマートフォンからリモコンに切り換える

カメラの接続先をスマートフォンからペアリング済みのリモコンに切り換えます。

- スマートフォンでSnapBridge 360/170アプリを起動し、
 ラ]→[リモコン設定]→[接続先切替]を[カメラとリモコン]にする
 - カメラの接続先がリモコンに切り換わります。

2 リモコンの電源をONにする

- カメラとリモコンが接続されます。
- カメラの電源がOFFになっているときは、リモコンの電源をONにしてから、リ モコンの動画ボタンまたは静止画ボタンを押してください。

● リモコンからスマートフォンに切り換える

カメラの接続先をリモコンからペアリング済みのスマートフォンに切り換えます。

- カメラとリモコンの電源をONにし、リモコンのFnボタンを長押し (3秒以上)する
 - カメラの接続先がスマートフォンに切り換わります。
- 2 スマートフォンでSnapBridge 360/170アプリを起動する
 - カメラとスマートフォンが接続されます。

リモコンの状態表示ランプについて

| 状態 | 色 | 内容 |
|----------|---|-----------------------|
| 点灯 | 赤 | [通常動画] での撮影中 |
| 3回点滅後に点灯 | 赤 | [通常動画] 以外での撮影中 |
| 点滅後に消灯 | 緑 | 静止画を撮影したとき |



リモコンの防水性能について

リモコンの防水性能はJIS保護等級IPX7に相当し、水深1mに30分浸しても浸水しないことを確認しています。

- 水中では使用できません。

リモコンの防水性能、結露についてのご注意

- 本製品を落としたり、岩など硬いものにぶつけたり、水面に投げたりしない。
- 故意に水の中に入れない。
 - 誤って水の中に落としたときは、すぐに拾って柔らかい乾いた布でふき取っ てください。
- ぬれた電池を本製品に入れない。
 - リモコンや手がぬれた状態で電池室カバーを開閉しないでください。浸水や 故障の原因になります。
- リモコンの外側や電池室カバーの内側に水滴などの液体や異物が付着したら、 すぐに柔らかい乾いた布でふき取る。
- 電池室カバーを確実に閉じたか確かめる。
 - CLOSEの位置にあることも確かめてください。
 - 糸くずなど細かい異物を挟み込まないようご注意ください。浸水の原因になります。
- 本製品を寒冷地での低温下、または、40℃以上の高温下に長時間放置しない。
 - 防水性能が劣化します。
- リモコンが冷えた状態で、急に湿度が高い環境に持ち込まない。
 - 結露が起きて、リモコン内部に水滴がつくことがあります。





主な仕様

ニコン デジタルカメラ KeyMission 360

| 型式 | コンパクトデジタルカメラ |
|------------------------|---|
| 有効画素数 | 2389万画素(画像処理で減少することがあります) |
| 撮像素子 | 1/2.3型 原色CMOS、総画素数2114万画素×2 |
| レンズ | NIKKORレンズ×2 |
| 焦点距離 | 1.6 mm(35mm判換算8.2 mm相当) |
| 開放F値 | f/2 |
| レンズ構成 | 7群7枚 |
| フォーカス | 固定焦点 |
| 撮影距離範囲 | 先端レンズ面中央から約30 cm~∞ |
| 記録方式 | |
| 記録媒体 | microSD/microSDHC/microSDXCメモリーカード |
| 対応規格 | DCF、Exif 2.3準拠 |
| ファイル形式 | 静止画:JPEG 動画:MP4(映像:H.264/MPEG-4 AVC、音声:AACス テレオ) |
| 静止画記録画素数 (画像サイズ) | • 30M [7744 × 3872] • 7M [3872 × 1936] |
| 解像度/フレームレート (画像サイズ) | [NTSC/PAL 設定] が [NTSC] のとき 2160/24p (4K UHD) (3840×2160)、 1920/24p (3840×1920)、960/30p (1920×960)、 640/120p (1280×640)、320/240p (640×320) [NTSC/PAL 設定] が [PAL] のとき 2160/24p (4K UHD) (3840×2160)、 1920/24p (3840×1920)、960/25p (1920×960)、 640/100p (1280×640)、320/200p (640×320) |
| ISO感度(標準出力感度) | ISO 100 \sim 1600 |
| 露出 | |
| 測光モード | マルチパターン測光 |
| 露出制御 | プログラムオート、露出補正(±2段の範囲で1/3段刻み) 可能 |
| シャッター方式 | CMOS電子シャッター |
| シャッタースピード | 1/8000~1秒 |



主な仕様



| セルフタイマー | 10秒、2秒 |
|---------------------|--|
| 外部インターフェース | |
| USB端子 | Micro-USB端子(付属のUC-E21以外のUSBケーブルは使 わないでください)、Hi-Speed USB |
| HDMI出力端子 | HDMIマイクロ端子(Type D) |
| Wi-Fi (無線LAN) | |
| 準拠規格 | IEEE 802.11b/g(無線LAN標準プロトコル) |
| 周波数範囲(中心周波数) | 2412~2462 MHz (1~11 ch) |
| 出力 | 11.3 dBm (EIRP) |
| 認証方式 | オープンシステム、WPA2-PSK |
| Bluetooth | |
| 通信方式 | Bluetooth標準規格 Ver. 4.1 |
| 電源 | Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL12(リチウム イオン充電池:付属)×1 個 AC アダプター EH-62F(別売) |
| 充電時間 | 約2時間20分(本体充電ACアダプター EH-73P使用時、 残量のない状態からの充電時間) |
| 電池寿命 ^{※1} | |
| 静止画撮影時 | 約230コマ(EN-EL12使用時) |
| 動画撮影時 (実撮影電池寿命) | 約1時間10分(EN-EL12使用時) |
| 三脚ネジ穴 | 1/4 (ISO 1222) |
| 寸法(幅×高さ×奥行き) | 約65.7×60.6×61.1 mm(レンズプロテクター含む) |
| 質量 | 約198g(レンズプロテクター、電池、メモリーカード含む) |
| 動作環境 | |
| 使用温度 | -10℃~+40℃(陸上) 0℃~40℃(水中) |
| 使用湿度 | 85%以下(結露しないこと) |
| 防水性能 ^{※2} | JIS/IEC 保護等級 8 (IPX8) 相当(当社試験条件による) 水深30 m、60分までの撮影が可能 |
| 防じん性能 | JIS/IEC保護等級 6 (IP6X) 相当(当社試験条件による) |
| 耐衝撃性能 ^{※3} | MIL-STD 810F Method 516.5-Shockに準拠した当社試 験条件(^{※4})をクリアー |
| | |

 ・ 仕様データは、CIPA(カメラ映像機器工業会)の規格またはガイドラインに準拠して
 います。



- ※1 電池寿命は、SnapBridge 360/170アプリを使用していないときの値です。また、使用温度、撮影間隔などの使用状況によって異なります。
- ※2 レンズプロテクター装着時は、水深約20mまで使用可能です。
- ※3 レンズプロテクターまたは水中用レンズプロテクター装着時。
- ※4 高さ200 cmから厚さ5 cmの合板に落下させます(落下衝撃部分の塗装剥離、変形など外観変化、防水性能は不問とします)。 すべての条件での無破壊、無故障を保証するものではありません。

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL12

| 形式 | リチウムイオン充電池 |
|--------------|-------------------|
| 定格容量 | DC 3.7 V、1050 mAh |
| 使用温度 | 0℃~40℃ |
| 寸法(幅×高さ×奥行き) | 約32×43.8×7.9 mm |
| 質量 | 約22.5 g |

本体充電ACアダプター EH-73P

| 電源 | AC 100-240 V、50/60 Hz、MAX 0.14 A |
|--------------|----------------------------------|
| 定格入力容量 | 12-18 VA |
| 定格出力 | DC 5.0 V、1.0 A |
| 使用温度 | 0℃~40℃ |
| 寸法(幅×高さ×奥行き) | 約55×22×54mm |
| 質量 | 約51 g |

製品に表示されている記号の意味は下記の通りです。 ~ AC (交流)、--- DC (直流)、回 クラス II 機器 (二重絶縁構造)

レンズプロテクター AA-14A

| 寸法(直径×奥行き) | 約42.0×12.1 mm |
|------------|---------------|
| 質量 | 約5g |

水中用レンズプロテクター AA-15A

| 寸法(直径×奥行き) | 約49.3×13.3 mm |
|------------|---------------|
| 質量 | 約12.1g |



◆ 資料 主な仕様

ベースアダプター AA-1A

| 寸法(幅×高さ×奥行き) | 約 |
|--------------|---|
| 質量 | 約 |
| 耐荷重 | 最 |

約69.5 × 53.0 × 46.0 mm(カメラ取り付けネジ除く) 約39 g 最大300 g

ベースマウント(平面) AA-2

| 寸法(幅×高さ×奥行き) | 約40.0×12.5×49.2 mm |
|--------------|--------------------|
| 質量 | 約10g |

ベースマウント(曲面) AA-3

 寸法(幅×高さ×奥行き)
 約40.0×12.5×49.2 mm

 質量
 約9 g

シリコンジャケット CF-AA1 BK

| 寸法(幅×高さ×奥行き) | 約68.9×67.7×44.4 mm |
|--------------|--------------------|
| 質量 | 約13.4g |

リモコン ML-L6(別売)

| 電 | 源 | 3V CR2032型 リチウム電池 |
|-----------|--------------|---|
| Bluetooth | | |
| | 通信方式 | Bluetooth標準規格 Ver. 4.1 |
| | 周波数範囲(中心周波数) | 2402~2480 MHz |
| | 出力 | 9.61 dBm (EIRP) |
| | 通信距離 | 約10 m |
| 動作環境 | | |
| | 使用温度 | -10℃~+40℃(陸上) |
| | 使用湿度 | 85%以下(結露しないこと) |
| 防水性能 | | JIS/IEC保護等級7(IPX7)相当(当社試験条件による) 水深1mに30分浸しても浸水しないことを確認しています。 ただし、水中では使用できません。 |
| J | 法(幅×高さ×奥行き) | 約60.0×13.8×40.0 mm(突起部除く) |
| 質 | 量 | 約22.6g(電池含む) |

• 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。

• 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。



73

商標説明

- Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商 標または商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録 商標であり、株式会社ニコンはこれらのマークをライセンスに基づいて使用し ています。
- Apple®、App Store®、Appleロゴ、Mac、OS X、iPhone®、iPad®、iPod touch® およびiBooksは、Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録 商標です。
- iPhoneの商標は、アイホン株式会社(http://www.aiphone.co.jp/)のライセンスに基づき使用しています。
- AndroidとGoogle Playは、Google Inc.の商標または登録商標です。Android ロボットは、Googleが作成、提供しているコンテンツから複製または変更した もので、クリエイティブ・コモンズ 3.0表示ライセンスに記載の条件に従って使 用しています。
- iOSの商標は、米国およびその他の国におけるCisco Systems, Inc.のライセンス に基づき使用しています。
- Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、およびReaderは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標、または特定地域における同社の登録商標です。
- microSDロゴ、microSDHCロゴ、およびmicroSDXCロゴは、SD-3C,LLC.の商 標です。



 HDMI、HDMI□ゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。

нэті

- Wi-FiおよびWi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- Nマークは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。



"Made for iPod," "Made for iPhone," and "Made for iPad" mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, iPhone, or iPad, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod, iPhone, or iPad may affect wireless performance.

AVC Patent Portfolio Licenseに関するお知らせ

本製品は、お客様が個人使用かつ非営利目的で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。 (i) AVC 規格に従い動画をエンコードすること(以下、エンコードしたものをAVC ビデオといいます) (ii) 個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされたAVCビデオ、または

(ii)個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされたAVCビデオ、または AVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手した AVCビデオをデコードすること

上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許 諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。

http://www.mpegla.comをご参照ください。





索引

マーク・英数

| N マーク | | 2 |
|----------------------------|-----|------|
| AC アダプター | 41、 | 62 |
| Bluetooth | | . 11 |
| HDMI マイクロ端子 | 2、 | 42 |
| KeyMission 360/170 Utility | 41、 | 43 |
| Micro-USB 端子 2、 | 8、 | 43 |
| USB ケーブル 8、 | 41、 | 43 |
| | | |

ア

| <u> </u> | | | |
|----------|------|---|--------|
| オートノ | パワーオ | フ | 10 |

<u>カ</u>

| カードの初期化 | |
|-----------|----|
| 拡張子 | 61 |
| 機内モードスイッチ | |
| 記録可能コマ数 | |
| 記録可能時間 | |

サ

| 再生 | | . 32 |
|--------------|----|------|
| 撮影 | | 26 |
| 識別子 | | . 61 |
| 充電器 | | 62 |
| 充電式バッテリー | | 8 |
| 状態表示ランプ | 2 | 、4 |
| 使用できるアクセサリー | | 62 |
| 初期化 | | 7 |
| シリコンジャケット | | . 22 |
| 水中用レンズプロテクター | | . 23 |
| スピーカー | | 2 |
| 静止画ボタン | 2、 | 26 |

<u>9</u>

| テレビ | 42 |
|-----------------|-----|
| 電源 | 9 |
| 電源ランプ | 2、3 |
| 電池 | 71 |
| 電池 / メモリーカードカバー | |
| | 41 |

<u>//</u>

| パソコン 41、4 |
|-------------------|
| ファイル名 |
| フォーマット |
| ベースアダプター3 |
| ベースマウント 3 |
| 防水パッキン |
| 本体充電 AC アダプター 8、7 |

<u>र</u>

| <u></u> マイク (ステレオ) | | . 2 |
|-----------------------|----|-----|
| メモリーカード | 7、 | 51 |
| メモリーカードの初期化 | | . 7 |
| メモリー残量 | | 28 |

∍

| - | |
|---------------|----|
| ランプ | 3 |
| リチウムイオン充電池 | 72 |
| リモート撮影 | 27 |
| リモコン | 65 |
| レンズ | 70 |
| レンズプロテクター | 23 |
| レンズプロテクター着脱指標 | 2 |
| | |



ニコンプラザのご案内

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映 像製品の総合情報拠点です。お客さまのデジタルイメージングの世界を拡げ、写真 文化の普及、向上に資するよう目指しています。

※ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けも行っています。

ニコンプラザ銀座

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-10-1 ストラータ ギンザ1・2 階 営業時間:10:30~18:30(年末年始、2月の第1土曜日とその翌日、8月の第2土曜日とその翌日を除く毎日)

ニコンプラザ新宿

〒163-1528 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー28階 営業時間:10:30~18:30(年末年始、2月11日・12日、8月の第3日曜日とその翌日を除く毎日)

ニコンプラザ名古屋

〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 2 階 営業時間:10:30~18:30(日曜日、祝日、年末年始を除く毎日)

ニコンプラザ大阪

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー 13階 営業時間:10:30~18:30(年末年始、2月の第3土曜日とその翌日、8月の第3土曜日とその翌日を除く毎日)

ニコンブラザショールーム (銀座・新宿・名古屋・大阪) ナビダイヤル 0570-02-8080

ニコンブラザサービスセンター (銀座・新宿・名古屋・大阪) ナビダイヤル 0570-02-8060

音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるニコンプラザをお選びください。

- ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03)6702-0577 におかけください。

-補修用性能部品と修理可能期間について-

補修用性能部品(機能維持に必要な部品)の保有期間内(製造打ち切り後5年 を目安)を、修理可能期間とさせていただきます。なお、部品保有期間の経過 後も修理できる場合もありますので、ニコンサービス機関、ご購入店または最寄 りの販売店にお問い合わせください。また、水没、火災、落下等による故障また は被損で全損と認められる場合は、保有期間内であっても修理できません。この 故障や破損の程度の判定は、ニコンサービス機関にお任せください。

6 資料

ニコンプラザのご案内

修理サービスのご案内

■修理のご依頼

ニコンサービス機関(修理センター、ニコンプラザサービスセンター)、ご購入店、 または最寄りの販売店にご依頼ください。

- 修理センターについては以下で、ニコンプラザサービスセンターについては、 前ページでご案内しています。
- 修理に出されるときは、メモリーカードがカメラ内に挿入されていないかご確認ください(内蔵メモリーがあるカメラでは、メモリー内のデータが消去される場合があります)。
- 補修用性能部品と修理可能期間については、前ページをご覧ください。

■修理センター

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター

〒230-0052 横浜市鶴見区生麦2-2-26

営業時間:9:30~18:00(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業日など 弊社定休日を除く毎日)

- 修理センターでは、「ニコンピックアップサービス」などの宅配便のみをお受けします。
- ご来所の方の受付はございません。ご了承ください。

修理センターナビダイヤル 0570-02-8200

 ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、カスタマーサポートセンター(03) 6702-0577 におかけください。

■ニコン ピックアップサービス

梱包資材のお届け・修理センターへのお引き取り、修理後のお届け・集金までをニコン指定の配送業者(ヤマト運輸)が一括して代行するサービスです。全国一律の料金にて承ります(大きさや重さには制限があり、取り扱いできない製品もあります)。

<インターネットでのお申込み>

http://www.nikon-image.com/support/repair/

「ニコン ピックアップサービス」のお申し込み、見積もり金額やインターネットで 申し込んだ修理の進捗状況や納期などの確認ができます。

<フリーダイヤルでのお申込み>

ニコンビックアップサービス専用フリーダイヤル(ヤマト運輸にて承ります) 0120-02-8155

営業時間:9:00~18:00 (年末年始 12/29~1/4 を除く毎日)



修理サービスのご案内

■ 製品の使い方に関するお問い合わせ

■ニコン カスタマーサポートセンター

営業時間:9:30~18:00(年末年始、夏期休業日等を除く毎日)

フラブ ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル

0570-02-8000

- ・ ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ・ ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、(03)6702-0577 におかけください。
- ファクシミリは、(03) 5977-7499 にお送りください。

■お問い合わせ時のお願い

- おわかりになる範囲で「製品名」、「製品番号」、「ご購入日」、問題が発生した場合は「症状」、「表示されたメッセージ」、「症状の発生頻度」などをご確認のうえ、お問い合わせください。
- ソフトウェアのトラブルは、おわかりになる範囲で「ソフトウェア名およびバージョン」、「パンコンの機種名」、「OS 名およびバージョン」、「CPU 名およびメモリー容量」、「セキュリティーソフトウェア名」、「問題発生時の操作手順と症状」、エラーメッセージが表示されていたらメッセージ内容などをご確認のうえ、お問い合わせください。
- ファクシミリや郵送でのお問い合わせは、「ご住所」、「お名前(フリガナ)」、「電話番号」、「FAX番号」を(会社の場合は会社名と部署名も)明確にお書きください。

🚥 ニコンイメージング (ウェブサイト) /サポートページ 🚥

http://www.nikon-image.com/support/

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧いただけます。 製品をより有効にご利用いただくために、定期的なアクセスをおすすめします。

※修理に関するお問い合わせは、前ページの「修理サービスのご案内」もご参照ください。

株式会社 ニコン 株式会社 ニコン イメージング ジャパン

© 2016 Nikon Corporation

CT7E05(10) 6MQA1310-05